

# 飲食 POS システム消費税増税対応変更手順マニュアル (FSworksμ増税/税種切替対応版)

## 4

2014 01/27 (月) 10:20		登録[営業日付: 2014年 1月24日]		客数	テーブルNo.	TEC																																																									
合計点数		0	振替																																																												
<table border="1"> <tr> <td>▲</td> <td>取消</td> <td>中止</td> <td>認証</td> <td>明細伝票発行</td> <td>人数客数</td> <td colspan="2">▼</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ドリンク</td> <td>アルコール</td> <td>ランチ</td> <td>ご飯類 麺類</td> <td>デザート</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>揚物</td> <td>刺身</td> <td>一品</td> <td>店頭サービス</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>								▲	取消	中止	認証	明細伝票発行	人数客数	▼			ドリンク	アルコール	ランチ	ご飯類 麺類	デザート				揚物	刺身	一品	店頭サービス																																			
▲	取消	中止	認証	明細伝票発行	人数客数	▼																																																									
	ドリンク	アルコール	ランチ	ご飯類 麺類	デザート																																																										
	揚物	刺身	一品	店頭サービス																																																											
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>ビール 大</td> <td>ビール 中</td> <td>ビール 小</td> <td>保留(繰越)</td> <td>アイテム割引</td> <td>数量/×</td> <td colspan="2">C</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保留呼出</td> <td>小計割引</td> <td>リピート</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>ワイン 赤</td> <td>ワイン 白</td> <td></td> <td>前払切替</td> <td>値引</td> <td>直前訂正</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>人数客数</td> <td>テーブルNo</td> <td>率1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>レモンサワー</td> <td>ライムサワー</td> <td>カルピスサワー</td> <td>座席情報</td> <td>伝票NO</td> <td>預/現計</td> <td>0</td> <td>00</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">万券</td> </tr> </table>								合計		0						ビール 大	ビール 中	ビール 小	保留(繰越)	アイテム割引	数量/×	C					保留呼出	小計割引	リピート	7	8	ワイン 赤	ワイン 白		前払切替	値引	直前訂正	4	5				人数客数	テーブルNo	率1	1	2	レモンサワー	ライムサワー	カルピスサワー	座席情報	伝票NO	預/現計	0	00							万券	
合計		0																																																													
ビール 大	ビール 中	ビール 小	保留(繰越)	アイテム割引	数量/×	C																																																									
			保留呼出	小計割引	リピート	7	8																																																								
ワイン 赤	ワイン 白		前払切替	値引	直前訂正	4	5																																																								
			人数客数	テーブルNo	率1	1	2																																																								
レモンサワー	ライムサワー	カルピスサワー	座席情報	伝票NO	預/現計	0	00																																																								
						万券																																																									
<table border="1"> <tr> <td>休止</td> <td>振替</td> <td>領収証</td> <td>両替</td> <td>売上速報</td> <td>業務選択</td> <td>小計</td> </tr> </table>								休止	振替	領収証	両替	売上速報	業務選択	小計																																																	
休止	振替	領収証	両替	売上速報	業務選択	小計																																																									

東芝テック株式会社

## はじめに

本マニュアルは FSworxμで増税/税種切替に対応する時の設定変更手順のマニュアルです。

本マニュアルでは、東芝テック株式会社で提供されている FSworxμ飲食 POS の基本操作が可能である事を前提に説明します。

上記飲食 POS の基本操作が分からない方は、まず上記飲食 POS に同梱されている操作マニュアルをご確認ください。

### ■本マニュアルの読み方

<> … 各章タイトルを指します。 例) <消費税設定変更>

[] … 設定業務上の設定項目名称を指します。 例) [ステータスなし全メニュー課税対象]

【】 … 設定業務上のボタン名称を指します。 例) 【確定】

『』 … 設定項目上の選択肢を指します。 例) 『両方可』

(この例では〇〇しています。) … この記載があるときは本マニュアル設定例の場合手順説明になるので、変更する店舗設定に合わせて設定してください。

■本マニュアルでは設定した値を記入して作業を行います。

巻末にも一覧で参照できるように設定値メモ(作業時用)を用意しています。

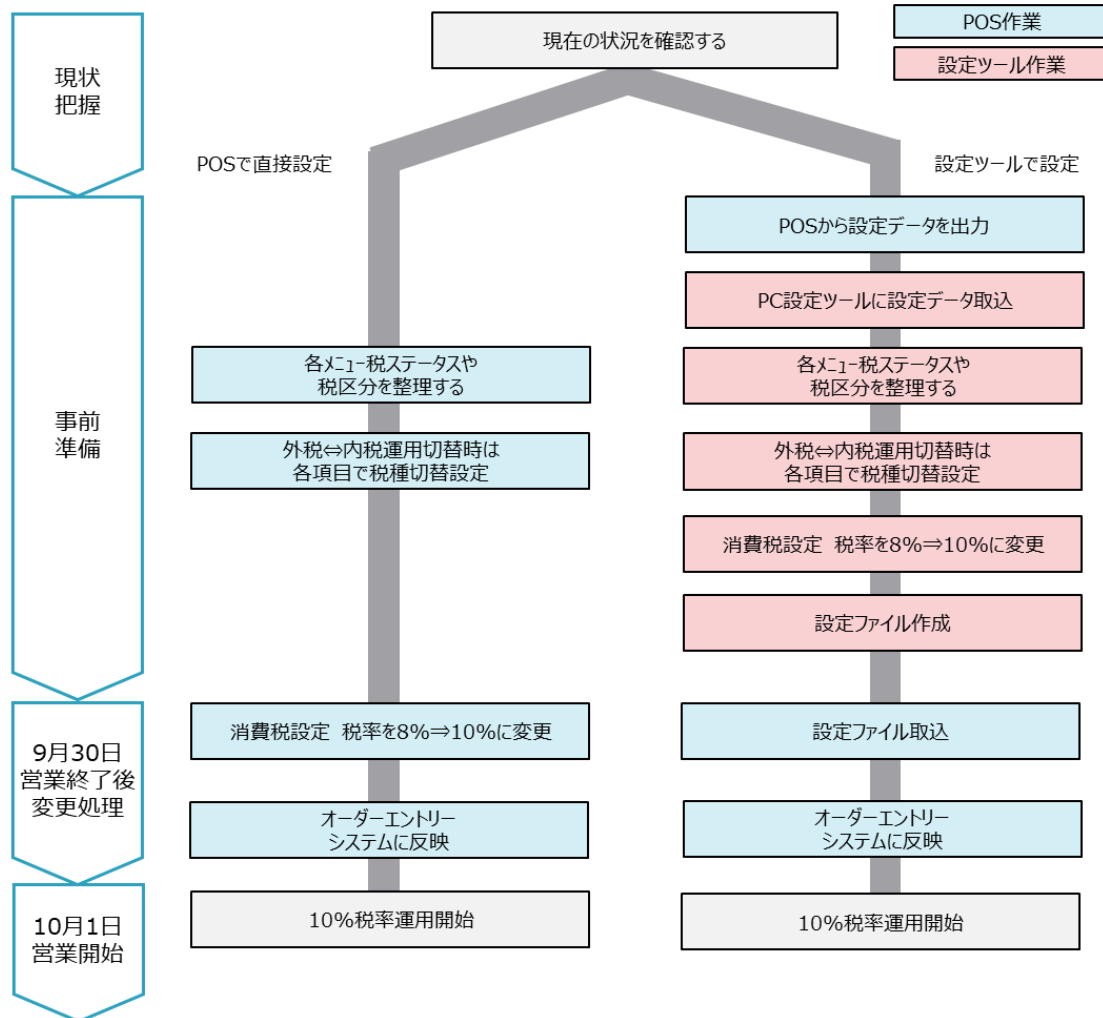
# 目次

はじめに.....	2
設定変更フローチャート .....	4
第 1 章 事前確認 .....	5
1.1 POS で設定変更を行う場合について.....	5
1.2 設定ツールで設定変更を行う場合について .....	7
1.3 現行設定確認 .....	16
第 2 章 設定変更 .....	18
2.1 消費税設定変更 .....	18
2.2 部門マスタ設定変更 .....	27
2.3 メニューマスタ設定変更 .....	33
2.4 PLU マスタ設定変更.....	40
2.5 取引別レポート設定変更.....	45
2.6 レシート印字設定変更 .....	66
2.7 会計伝票外税印字設定.....	85
第 3 章 設定データ反映.....	99
3.1 POS で設定変更を行った場合 .....	99
3.2 PC 用設定ツールで設定変更を行った場合 .....	105
付録.....	117
消費税増税にともなう関連設定について.....	117
自動釣銭機設定変更 .....	134
設定値メモ（作業時用） .....	139
設定変更チェックシート .....	142

## 設定変更フローチャート

POSで設定変更を行う場合は、消費税率変更設定を9月30日営業終了後に行う必要があります。設定ツールであれば事前にPCで準備が可能ですので、設定ツールでの設定を推奨します。

※税種切替設定は10月1日前の変更が可能です。





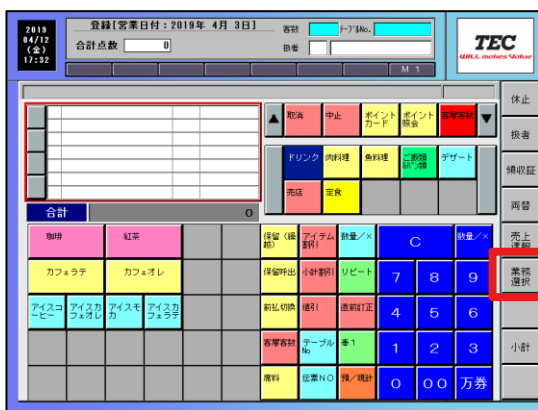
# 第 1 章 事前確認

## 1.1 POS で設定変更を行う場合について

### POS での設定業務起動

POS で設定変更を行う場合は、設定業務を起動して設定変更を行って下さい。

本手順書は設定業務を起動してからのご説明となります。



① 【業務選択】を押します。



② 【次頁】を 2 回押します。



③ 【設定】を押します。



④ 【詳細設定】を押します。

## POSでの文字入力

POSで設定変更を行う場合、キーボードがないため文字入力はソフトキーで行います。本手順書は設定ツールでの設定も想定して、ソフトキーでの入力操作は省略しておりますのでご注意ください。

2019/09/28(木)19:47      メニュー設定業務

新規      登録件数: 5件  
空き件数: 2995件

メニューコード\*

部門コード\*

カナ名称

自社コード\*

漢字名称1

漢字名称2

HTLタッチ名称

上段

下段

単価

原価

単価種別

キー位置の情報

チケット印字発行

このメニューはチケット印字する

まとめ売りコード\*

メニューコードを入力して下さい。

編集エリアなどで名称の文字入力（漢字入力）をするときは、編集エリアを選択すると表示されるソフトキーボード画面より入力を行います。

メニューコード*				
7. あ行	8. か行 ABC	9. さ行 DEF	半角英数	Back Space
4. た行 GHI	5. な行 JKL	6. は行 MNO	変換	確定
1. ま行 PQRS	2. や行 TUV	3. ろ行 WXYZ	←	↑
0. わをん	濁点 記号	スペース	→	元に戻す
			<<	↓
			>>	入力終了

<モード切替>

入力モードの切替は、【半角英数】ボタンを押すと下記順番に切り替わります。

【全角ひらがな】⇒【全角カタカナ】⇒【全角英数】⇒【半角カタカナ】⇒【半角英数】

※数字を入力する場合は、半角で入力する必要があります。

## 1.2 設定ツールで設定変更を行う場合について

設定ツールで設定変更を行う場合、POS から最新の設定を設定ツールに取込みを行い最新の設定をベースに増税/税種切替設定を行ってください。

- POS からの設定データ出力

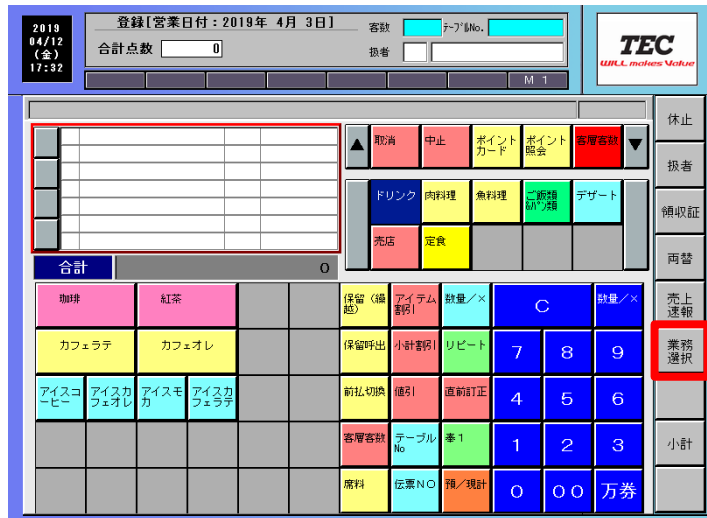
POS から外部メディアに POS 設定を出力します。

- PC への設定データロード

外部メディアから PC 用設定ツールに POS 設定を取り込みます。

- ◆**設定ツールで増税/税種切替設定中にメニュー追加など設定変更が発生した場合は、POS で設定を行い、同様の内容を設定ツールでも設定する様にしてください。**  
**設定途中で POS から設定取込みを行うと、設定が元に戻ってしまうのでご注意ください。**

# 1: POS からの設定データ出力



【業務選択】を押します。

# 2: POS からの設定データ出力



【次頁】を押します。

# 3: POS からの設定データ出力



【次頁】を押します。

#### 4: POS からの設定データ出力



【ユーザー保守業務】を  
押します。

#### 5: POS からの設定データ出力



【設定データ保存（出力）】を  
押します。

#### 6: POS からの設定データ出力



USB メモリを用意して、POS に  
USB メモリを差し込みます。  
USB メモリを差し込んでから、  
【現在の設定】を押します。

## 7: POS からの設定データ出力

		<p>【確認】を押します。</p> <p>※パスワードが必要な場合は『1414』と入力します。</p>
--	--	---

## 8: POS からの設定データ出力

		<p>リムーバブル ディスク (E : ) が 選択されていることを確認し、 【確認】を押します。</p>
--	--	---

## 9: POS からの設定データ出力

		<p>【確認】を押します。</p>
--	--	-------------------

## 10: POS からの設定データ出力

2019  
04/17  
(水)  
14:50

設定 (設定データ保存 (出力))

客数  ナフNo.

換者 1 責任者

M 1

**TEC**  
URL: [tec.com](http://tec.com)

出力する設定を選択して下さい。  
業務を終了する場合は【直前訂正】または【終了】を押して下さい。

現在の設定      予約の設定

出力する設定を選択して下さい  
【直前訂正】、【終了】で業務終了。

END 終了

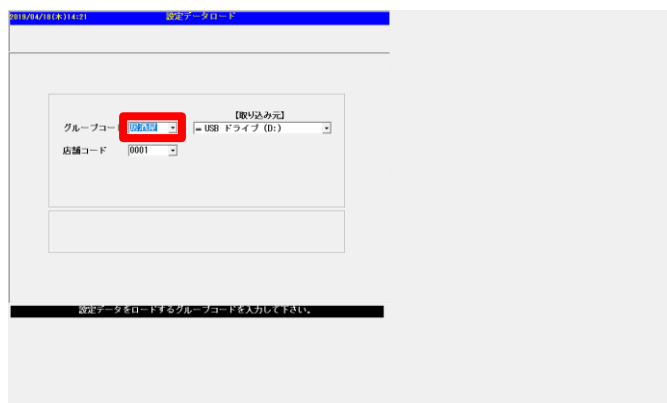
【終了】を押します。

## 1: PC への設定データロード



USB メモリを用意して、PC に USB メモリを差し込みます。  
USB メモリを差し込んでから、【設定データロード】を押します。

## 2: PC への設定データロード



データロード先店舗を選択します。

【グループコード】を選択します。赤枠を押します。

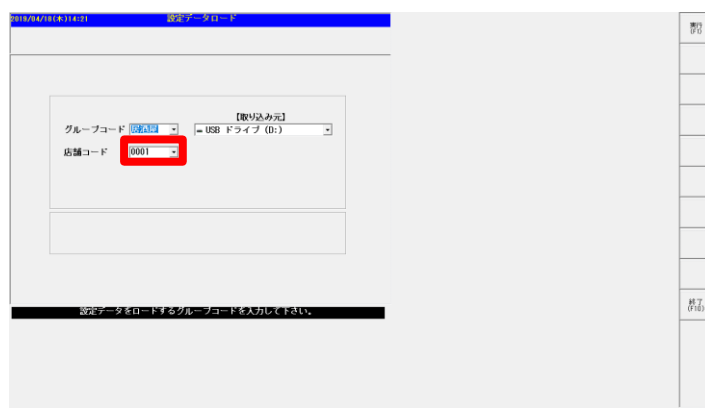
## 3: PC への設定データロード



データロード先店舗のグループコードを選択します。

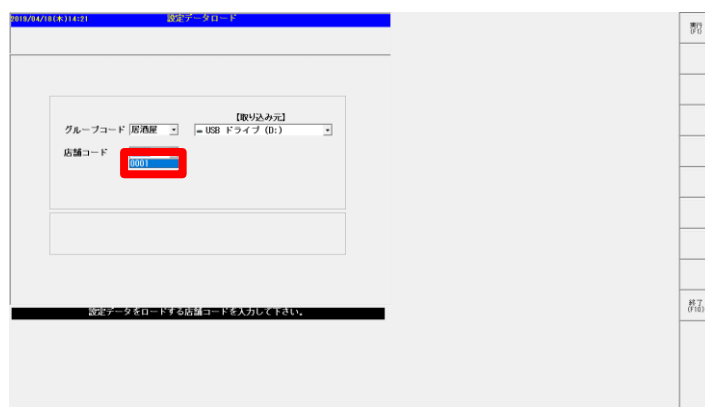


#### 4: PC への設定データロード



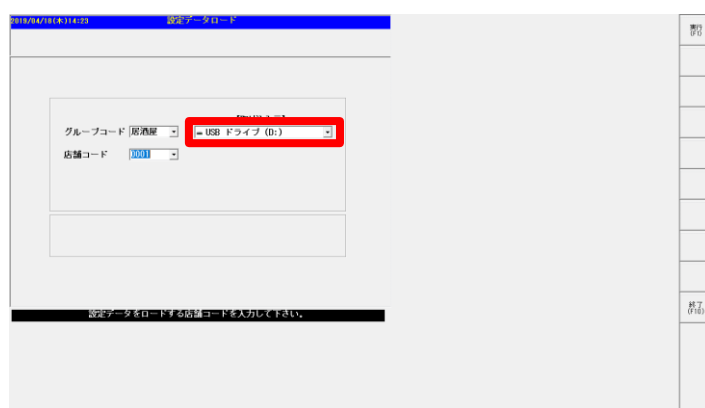
「店舗コード」を選択します。  
赤枠を押します。

#### 5: PC への設定データロード



データロード先店舗の店舗  
コードを選択します。

#### 6: PC への設定データロード



「【取り込み元】」を選択します。  
赤枠を押します。

## 7: PC への設定データロード



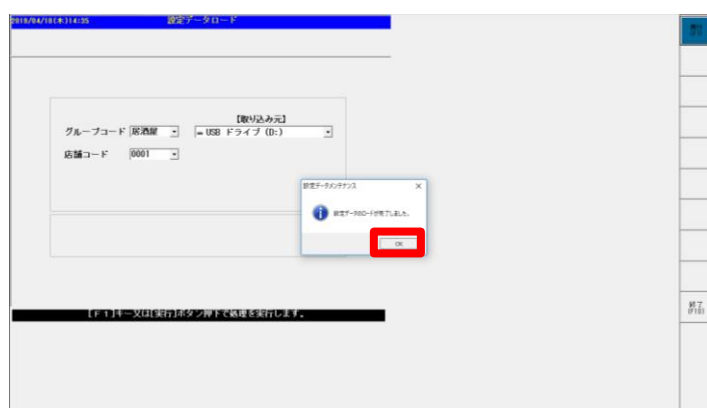
設定データの取り込み元メディア  
を選択します。

## 8: PC への設定データロード



【OK】を押します。

## 9: PC への設定データロード



【OK】を押します。

## 10: PC への設定データロード

2019/04/18 (水) 14:32 設定データロード

【取り込み元】  
グループコード 居酒屋 ー USB ドライブ (D:)  
店種コード 0001

【終了】

【F10】キー又は【終了】ボタン押下で業務を終了します。

【終了】を押します。

## 1.3 現行設定確認

増税/税種切替対応設定を行う前に必要な情報を事前に確認します。

現行設定確認① ( <2.5 取引別レポート設定変更> で使用します)

<p><b>日計精算レポート</b></p> <p>営業日付： 2019年8月1日</p> <p>店内部門総売上 (税抜) 205点 ¥70,000</p> <p>持帰部門総売上 (税抜) 10点 ¥6,000</p> <table border="1"> <tr><td>外税</td><td>¥560</td></tr> <tr><td>内税</td><td>¥0</td></tr> <tr><td>外税対象額</td><td>¥7,000</td></tr> <tr><td>内税対象額</td><td>¥0</td></tr> <tr><td>消費税合計</td><td>¥7,000</td></tr> </table>	外税	¥560	内税	¥0	外税対象額	¥7,000	内税対象額	¥0	消費税合計	¥7,000	<p>現行取引別レポートに赤枠内の項目が印字されているか確認し</p> <p><input type="checkbox"/>にチェックします。</p> <p>外税 <input type="checkbox"/></p> <p>内税 <input type="checkbox"/></p> <p>外税対象額 <input type="checkbox"/></p> <p>内税対象額 <input type="checkbox"/></p>
外税	¥560										
内税	¥0										
外税対象額	¥7,000										
内税対象額	¥0										
消費税合計	¥7,000										

現行設定確認② ( <2.6 レシート印字設定変更> で使用します)

<p>2019年10月10日(木)10時10分010001</p> <table border="1"> <tr><td>牛丼</td><td>¥300</td><td>外</td></tr> <tr><td>豚丼</td><td>¥320</td><td>内</td></tr> <tr><td>小計額</td><td>¥620</td><td></td></tr> <tr><td>(外税対象額)</td><td>¥300</td><td></td></tr> <tr><td>外税</td><td>¥24</td><td></td></tr> <tr><td>(内税対象額)</td><td>¥320</td><td></td></tr> <tr><td>(内税)</td><td>¥22</td><td></td></tr> <tr><td>(消費税対象額)</td><td>¥620</td><td></td></tr> <tr><td>(消費税等)</td><td>¥46</td><td></td></tr> <tr><td><b>合計</b></td><td><b>¥644</b></td><td></td></tr> <tr><td>預/現計</td><td>¥644</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>(消費税等 ¥46)</td><td></td></tr> </table> <p>01扱XX No.0010</p>	牛丼	¥300	外	豚丼	¥320	内	小計額	¥620		(外税対象額)	¥300		外税	¥24		(内税対象額)	¥320		(内税)	¥22		(消費税対象額)	¥620		(消費税等)	¥46		<b>合計</b>	<b>¥644</b>		預/現計	¥644			(消費税等 ¥46)		<p>現行レシートに赤枠内の項目が印字されているか確認して</p> <p><input type="checkbox"/>にチェックします。</p> <p>外税マーク <input type="checkbox"/></p> <p>内税マーク <input type="checkbox"/></p> <p>外税対象額 <input type="checkbox"/></p> <p>外税 <input type="checkbox"/></p> <p>内税対象額 <input type="checkbox"/></p> <p>内税 <input type="checkbox"/></p>
牛丼	¥300	外																																			
豚丼	¥320	内																																			
小計額	¥620																																				
(外税対象額)	¥300																																				
外税	¥24																																				
(内税対象額)	¥320																																				
(内税)	¥22																																				
(消費税対象額)	¥620																																				
(消費税等)	¥46																																				
<b>合計</b>	<b>¥644</b>																																				
預/現計	¥644																																				
	(消費税等 ¥46)																																				

現行設定確認③ ( <2.7 会計伝票外税印字設定> で使用します)

<table border="1"> <tr><td colspan="2" rowspan="4"><b>TEC レストラン</b></td><td>伝票NO</td><td>2</td></tr> <tr><td>テーブルNO</td><td>2</td></tr> <tr><td>人数</td><td>2</td></tr> <tr><td>担当</td><td>1 田中</td></tr> </table> <table border="1"> <thead> <tr><th>数</th><th>メニュー名</th><th>金額</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>牛丼</td><td>300</td><td>外</td></tr> <tr><td>1</td><td>豚丼</td><td>320</td><td>外</td></tr> </tbody> </table> <p>2019年10月10日 21:30 伝票NO2</p> <table border="1"> <tr><td>小計</td><td>620</td></tr> <tr><td>外税</td><td>24</td></tr> <tr><td><b>合計</b></td><td><b>644</b></td></tr> </table>	<b>TEC レストラン</b>		伝票NO	2	テーブルNO	2	人数	2	担当	1 田中	数	メニュー名	金額		1	牛丼	300	外	1	豚丼	320	外	小計	620	外税	24	<b>合計</b>	<b>644</b>	<p>現行会計伝票 (CCP 伝票) に赤枠内の項目が印字されているか確認して<input type="checkbox"/>にチェックします。</p> <p>外税 <input type="checkbox"/></p>
<b>TEC レストラン</b>			伝票NO	2																									
			テーブルNO	2																									
			人数	2																									
		担当	1 田中																										
数	メニュー名	金額																											
1	牛丼	300	外																										
1	豚丼	320	外																										
小計	620																												
外税	24																												
<b>合計</b>	<b>644</b>																												

## 第 2 章 設定変更

### 2.1 消費税設定変更

#### 【注意】 奉仕料の運用をしている場合

奉仕料を請求する運用をされている場合、奉仕料の税計算は「課税 5」固定になっておりますので、今回税率を 10%に変更するメニューと奉仕料を同じ課税区分に設定する必要があります。

税計算／端数処理計算は税率単位に一度しか実施してはいけません(国税局見解)

そのためメニューと奉仕料を別の課税区分で設定するのは NG となります。

奉仕料とは：深夜料などのサービスに対して支払う料金

◆ 奉仕料の運用をしている場合、下記の通り設定してください。

★：標準税率 10%用

#### ■ 外税運用の場合

名称	種別	税率
課税1	外税	8%
課税2	内税	8%
課税3	内税	8%
課税4	内税	8%
課税5	外税	10% ★

#### ■ 内税運用の場合

名称	種別	税率
課税1	外税	8%
課税2	内税	8%
課税3	内税	8%
課税4	内税	8%
課税5	内税	10% ★

イトインメニューと奉仕料を同じ課税区分 5 に設定

前頁の想定結果をもとに消費税設定の課税区分に税率 10%課税区分を設定します。

[全メニュー課税対象] に税率 10%メニューの課税区分 (★) を設定します。※

※メニュー/PLU の課税ステータスを『ステータスなし』に設定した場合に

参照される課税区分の設定です。

★ [全メニュー課税対象]

選択  
消費税

オプション  
1 ステータスなし全メニュー課税対象

非課税 課税 1 課税 2 課税 3 課税 4 課税 5

◆メニューマスタの税ステータスが『ステータスなし』以外に設定されている場合は  
全メニュー課税対象は参照しませんので、メニューマスタで直接変更が必要です。

◆内税メニュー、外税メニューが混在することで新規に税ステータスを追加する場合は、  
使用していない税区分に設定をするようにしてください。

◆本手順は現状設定が課税 2 を内税 (8%) 運用で使用している場合に、  
[課税 2] を外税 10%に設定して、[全メニュー課税対象] に [課税 2] を  
設定する手順ついでご説明いたします。

### 1: 消費税設定変更



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~3は不要です。)

【POS+上位以下関連】を  
押します。

### 2: 消費税設定変更



【SE】を押します。

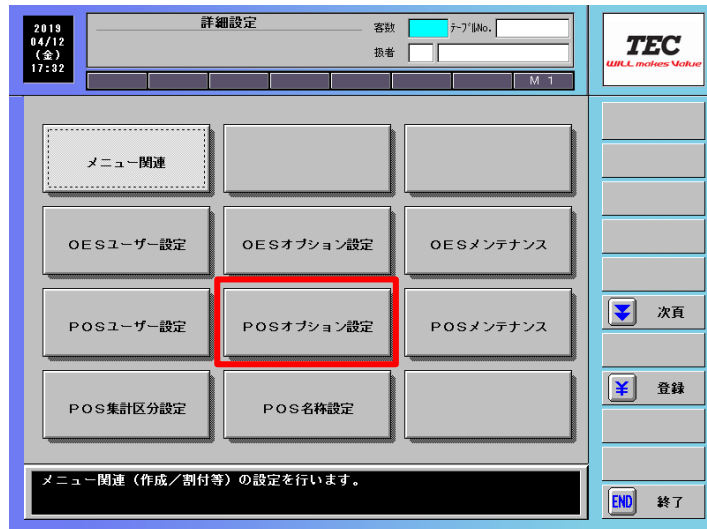
### 3: 消費税設定変更



【消費税オプション】を押します。



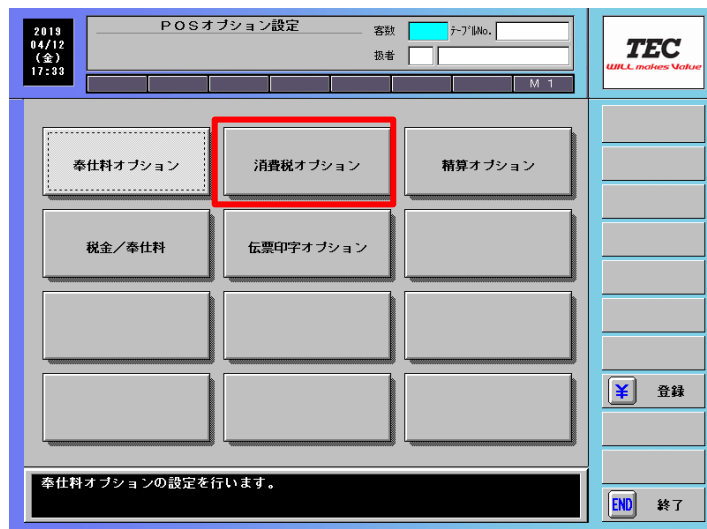
#### 4: 消費税設定変更



◆POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 4~5 は不要です。)

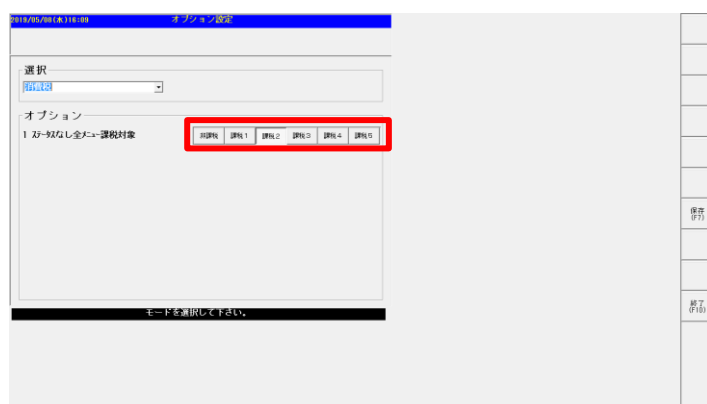
【POS オプション設定】を  
押します。

#### 5: 消費税設定変更



【消費税オプション】を押します。

#### 6: 消費税設定変更



【ステータスなし全メニュー課税  
対象】を確認します。

確認した課税区分を下記に  
記載してください。

全メニュー課税対象

※本手順は【全メニュー課税  
対象】を使用している前提  
の確認になります。

## 7: 消費税設定変更



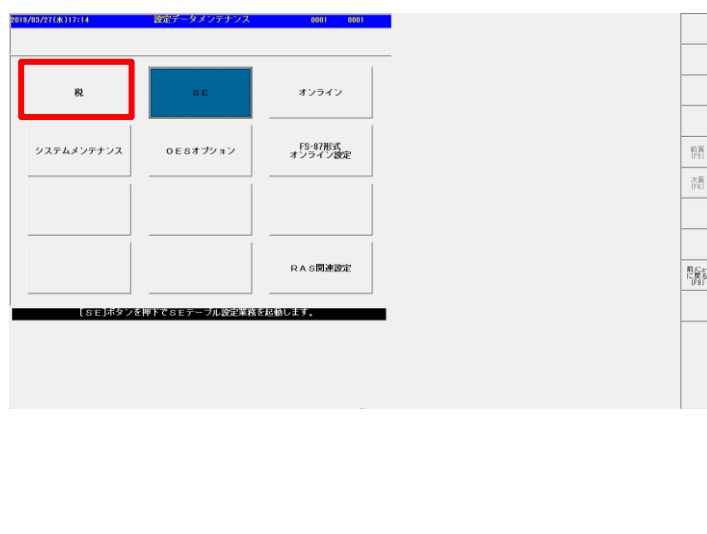
【終了】を押します。

## 8: 消費税設定変更




◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順8~9は不要です。)  
【前メニューに戻る】を押します。

## 9: 消費税設定変更



【税】を押します。

## 10: 消費税設定変更



◆POS で設定する場合  
 (設定ツールで設定する場合は  
 手順 10~11 は不要で  
 す。)

【直前訂正】を押します。

【確認】で業務実行。  
 【直前訂正】で中止。


## 11: 消費税設定変更



【税金/奉仕料】を押します。

奉仕料オプションの設定を行います。

## 12: 消費税設定変更



手順 6 で確認した  
 [全メニュー課税対象] に  
 設定されている課税区分の  
 設定を変更します。

確認した課税区分を  
 選択します。赤枠を押します。  
 (この例では [課税 2] を  
 使用しています。)

### 13: 消費税設定変更



【税率】を変更します。

赤枠を押して、『1000』と  
入力します。

### 14: 消費税設定変更



【種別】を変更します。

『外税』を押します。  
(外税から内税に変更する  
場合は『内税』を押します。)

**※本手順は税種切替を  
行わない場合は不要です。**

### 15: 消費税設定変更



新規に税ステータスを追加する  
場合は、変更をおこなった  
課税区分以外を選択して  
【税率】 【種別】を設定して  
ください。

## 16: 消費税設定変更

消費税率	税率	端数処理	単位	種別
課税1	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税2	10.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税3	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税5	5.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

税種別を設定してください。

終了する場合は【保存】を  
押します。

## 17: 消費税設定変更

消費税率	税率	端数処理	単位	種別
課税1	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税3	10.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

【F7】または【保存】ボタンで編集データを保存します。

【はい】を押します。

## 18: 消費税設定変更

消費税率	税率	端数処理	単位	種別
課税1	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税3	10.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

【F7】または【保存】ボタンで編集データを保存します。

【確認】を押します。

## 19: 消費税設定変更

課税1	課税2	課税3	課税4	課税5
8.00 %	8.00 %	1000 %	8.00 %	8.00 %
外税	内税	外税	内税	内税

この後の設定のために今回設定した課税区分に□にチェックして種別を記録します。

	チェック	種別
課税 1	<input type="checkbox"/>	_____
課税 2	<input type="checkbox"/>	_____
課税 3	<input type="checkbox"/>	_____
課税 4	<input type="checkbox"/>	_____
課税 5	<input type="checkbox"/>	_____

## 20: 消費税設定変更

【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

## 21: 消費税設定変更

◆ POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は手順 21 は不要です。)

【直前訂正】を押します。  
終了後は初期画面まで戻ってください。

## 2.2 部門マスタ設定変更

<2.1 消費税設定変更>で新規に課税区分を追加した場合、または〔税ステータス〕を『なし』に設定変更する場合に、部門マスタの〔税ステータス〕を変更します。部門マスタ設定を行うことで、新規にメニューマスタを作成した時に設定された部門マスタの内容がメニューマスタに反映されます。

- ◆本手順は消費税設定で新規に課税区分を追加した場合、または〔税ステータス〕を〔ステータスなし全メニュー課税対象〕の設定に変更する場合のみ必要となります。〔税ステータス〕を変更しない場合、本手順は不要です。<2.3 メニューマスタ設定変更>に進んでください。
- ◆本手順では消費税設定〔ステータスなし全メニュー課税対象〕に『課税2』が設定されており部門マスタの〔税ステータス〕を『なし』に変更する手順ついでご説明いたします。

### 1: 部門マスタ設定変更



◆設定ツールで設定する場合は  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

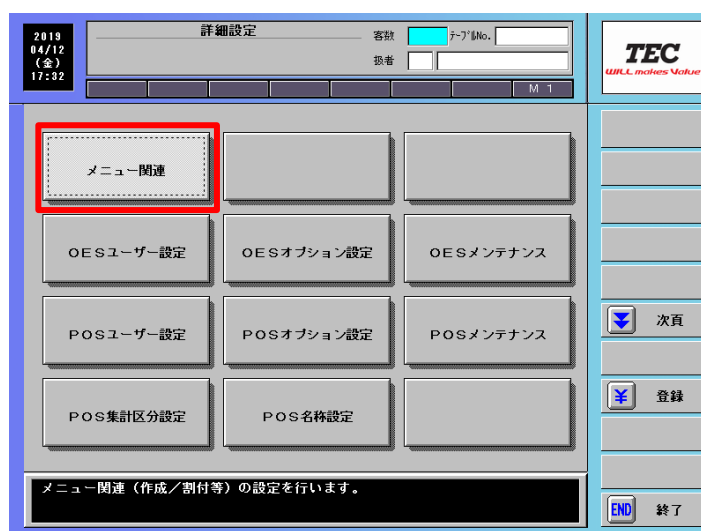
【POS設定】を押します。

### 2: 部門マスタ設定変更



【部門】を押します。

### 3: 部門マスタ設定変更



◆POSで設定する場合は  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

【メニュー関連】を押します。



#### 4: 部門マスタ設定変更

2019  
04/17  
(水)  
17:20

メニュー関連 客数 [ ] テアノNo. [ ]

担当者 [ ] 責任者 [ ]

TEC  
WILL makes Value

グループ設定 **部門設定** メニュー設定

メニュー機能キーの設定 ANディオナー一括割付

まとめ売り設定 WTメニュー一括割付

POS用バグ・セットメニューリンク PLU設定 店舗メニュー情報

登録

END 終了

グループの設定を行います。

【部門設定】を押します。

#### 5: 部門マスタ設定変更

2019/05/08 16:31:10 部門マスタ

設定件数: 53件

コード [ ] 名称 (カナ) [ ] (漢字) [ ]

01 前菜  
02 肉料理  
03 魚料理  
04 野菜料理  
05 フライス類  
06 パン  
07 サンドイッチ  
08 サラダ  
**10 ピザ**  
11 スパゲティ  
12 セット・コース  
13 ソフトドリンク  
14 アルコール  
15 デザート  
16 そば・うどん  
17 寿司  
18 定食  
19 調味料  
20 一品料理

単価 [ ]  
グループ [ ]  
特権 [ ]  
単価 [ ]  
率仕料 [ ]  
HPL  
背景色 [ ]

削除  
編集  
印刷  
新規  
変更  
検索  
戻る  
終了

変更する部門を選択します。

赤枠を押します。  
(この例ではピザ部門を選択します。)

#### 6: 部門マスタ設定変更

2019/05/08 16:31:10 部門マスタ

設定件数: 53件

コード [ ] 名称 (カナ) [ ] (漢字) [ ]


01 前菜  
02 肉料理  
03 魚料理  
04 野菜料理  
05 フライス類  
06 パン  
07 サンドイッチ  
08 サラダ  
**10 ピザ**  
11 スパゲティ  
12 セット・コース  
13 ソフトドリンク  
14 アルコール  
15 デザート  
16 そば・うどん  
17 寿司  
18 定食  
19 調味料  
20 一品料理

単価 [ ]  
グループ [ ]  
特権 [ ]  
単価 [ ]  
率仕料 [ ]  
HPL  
背景色 [ ]

削除 **編集** 印刷  
新規  
変更  
検索  
戻る  
終了


【編集】を押します。

## 7: 部門マスタ設定変更



【税ステータス】を押します。

## 8: 部門マスタ設定変更



【税ステータス】を変更します。

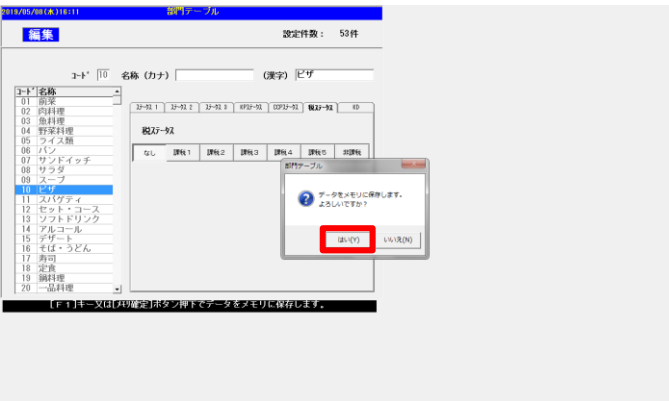
『なし』を押します。

## 9: 部門マスタ設定変更




【税ステータス】を押します。

## 10: 部門マスタ設定変更



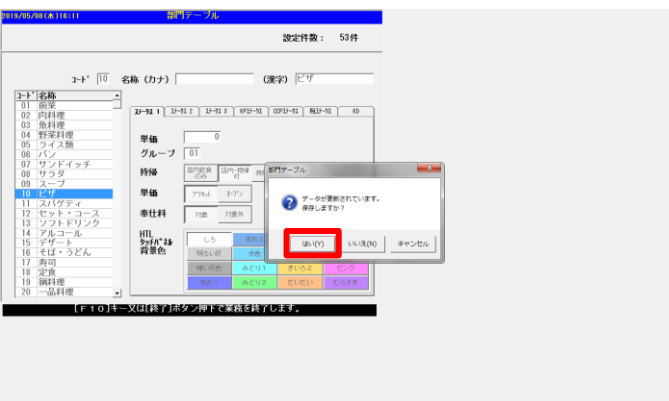
【はい】を押します。

## 11: 部門マスタ設定変更



他部門についても同様に設定を行います。すべての部門設定が完了したら、【終了】を押してください。

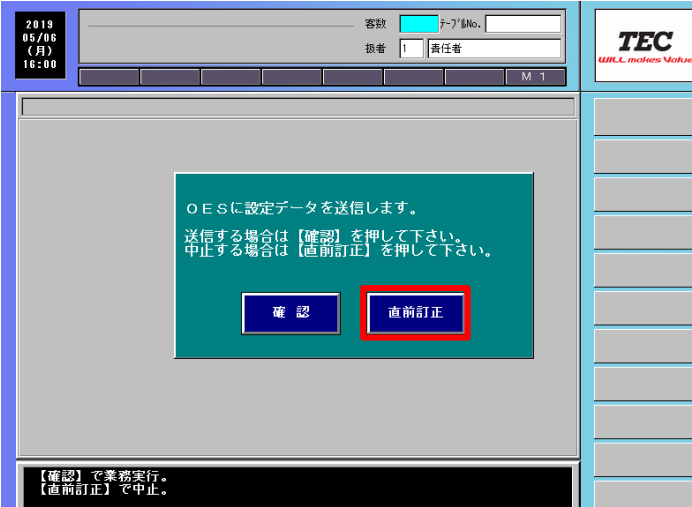
## 12: 部門マスタ設定変更



【はい】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

### 13: 部門マスタ設定変更



2019  
05/06  
(月)  
16:00

客数 7-7712No.  
振替 1 責任者 M 1

TEC  
WILL makes Value

○ E S に設定データを送信します。  
送信する場合は【確認】を押して下さい。  
中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。

確認 直前訂正

【確認】で業務実行。  
【直前訂正】で中止。

◆ POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 13 は不要です。)

【直前訂正】を押します。  
終了後は初期画面まで  
戻ってください。

## 2.3 メニューマスタ設定変更

<2.1 消費税設定変更>で新規に課税区分を追加した場合、または〔税ステータス〕を『無し』に設定変更する場合に、メニューマスタの〔税ステータス〕を変更します。また、今回の増税のタイミングで〔単価〕を変更する場合は、合わせて設定致します。

◆サブメニューの場合は合わせて〔サブ単価〕の変更を行います。

◆本手順は消費税設定で新規に課税区分を追加した場合、または〔税ステータス〕を〔ステータスなし全メニュー課税対象〕の設定に変更する場合、〔単価〕を変更する場合に必要となります。〔税ステータス〕または〔単価〕を変更しない場合、本手順は不要です。

<2.4 PLU マスタ設定変更>に進んでください。

◆本手順では消費税設定〔ステータスなし全メニュー課税対象〕に『課税2』が設定されておりメニューマスタの〔税ステータス〕を『無し』に変更してから〔単価〕を変更する手順についてご説明いたします。

### 1: メニューマスタ設定変更



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

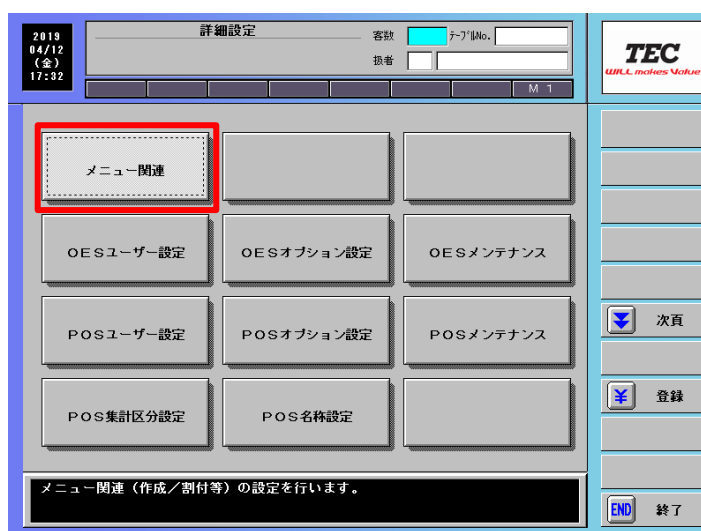
【メニュー関連】を押します。

### 2: メニューマスタ設定変更



【メニュー設定】を押します。

### 3: メニューマスタ設定変更



◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

【メニュー関連】を押します。

#### 4: メニューマスタ設定変更

【メニュー設定】を押します。

#### 5: メニューマスタ設定変更

コード	部門	メニュー名称	HT/L規格	単価	DESKメニュー
0001	02	有 和風ハンバーグ	和風 A/M/9	800	
0002	02	有 お子様ハンバーグ	和風 A/M/9	750	
0003	12	ハンバーグセット	A/M/9/1	1,500	
0004	12	鶏胸ステーキ	鶏胸 23/4	7,700	
0005	12	ステーキセット	23/4/1/1	1,400	
0006	02	リゾトース	リゾ トース	10,000	
0007	02	ソーロイン	ソーロ	1,500	
0008	02	フィレステーキ	フィレ 23/4	1,500	
0009	02	タンダーロイン	タンダー	800	
0010	03	海老フライ	海老 23/4	700	
0011	03	カキフライ	カキ 23/4	800	
0012	03	イカフライ	イカ 23/4	500	
0014	03	クリームコロッケ	クリーム	800	
0015	03	野菜コロッケ	野菜 30/9	800	
0016	03	野菜コロッケ	野菜 30/9	800	

変更するメニューを選択します。

赤枠を押します。  
(この例ではクリームコロッケを選択しています。)

#### 6: メニューマスタ設定変更

【編集】を押します。

## 7: メニューマスタ設定変更

メニューマスタ設定画面の「単価」欄が赤枠で囲まれている様子。

【単価】を変更します。

赤枠を押します。

900 円に単価変更するとして

『900』と入力します。

## 8: メニューマスタ設定変更

メニューマスタ設定画面の「単価」欄が赤枠で囲まれている様子。

900 円に単価変更するとして

『900』と入力します。

## 9: メニューマスタ設定変更

メニューマスタ設定画面の「詳細1」欄が赤枠で囲まれている様子。

【詳細1】を押します。



## 10: メニューマスタ設定変更

【サブ単価】を変更します。

赤枠を押します。

サブメニュー単価を入力します。

※本手順はサブメニューでサブ単価を使用している場合のみ必要です。

## 11: メニューマスタ設定変更

【詳細2】を押します。

## 12: メニューマスタ設定変更

【税ステータス】を変更します。

『無し』に設定します。

### 13: メニューマスタ設定変更



【メモリ確定】を押します。

### 14: メニューマスタ設定変更



【はい】を押します。

### 15: メニューマスタ設定変更



他メニューについても同様に設定を行います。すべてのメニュー設定が完了したら、【終了】を押してください。

## 16: メニューマスタ設定変更

メニューID	部門	サブ	メニュー名称	HTML略称	単価	使用メニュー
0001	02		焼鳥ハンバーグ	焼鳥ハン?	800	
0002	02		お子様ハンバーグ	焼鳥ハン?	750	
0003	12		ハンバーグセット	焼鳥ハン?	1,500	
0004	12		特製ステーキ	焼鳥ハン?	2,700	
0005	12		ステーキセット	焼鳥ハン?	1,400	
0006	02		ワガワース	ワガワ?	10,000	
0007	02		サーロイン	サーロ?	1,500	
0008	02		フィレステーキ	フィレ?	1,500	
0009	02		ワンダーロイン	ワンダー?	800	
0010	03		海老フライ	海老フライ	700	
0011	03		鶏手フライ	鶏手フライ	600	
0012	03		イカフライ	イカフライ	500	
0013	03		吞平目ふこエール	吞平目ふこエール	800	
0014	03		カニロール	カニロール	800	
0015	03		卵とろろ	卵とろろ	800	
0016	03		野菜とろろ	野菜とろろ	800	

【はい】を押します。

終了後は初期画面まで

戻ってください。

## 2.4 PLU マスタ設定変更

PLU マスタはバーコードをスキャンすることで登録する商品を設定するマスタです。

<2.1 消費税設定変更>で新規に課税区分を追加した場合、または【税ステータス】を『なし』を設定変更する場合に、PLU マスタの【税ステータス】を変更します。また、今回の増税のタイミングで【単価】を変更する場合は、合わせて設定致します。

◆PLU マスタがない場合、本手順は不要です。<2.5 取引別レポート設定変更>に進んでください。

◆本手順は消費税設定で新規に課税区分を追加した場合、または【税ステータス】を【ステータスなし全メニュー課税対象】の設定に変更する場合、【単価】を変更する場合に必要となります。【税ステータス】または【単価】を変更しない場合、本手順は不要です。<2.5 取引別レポート設定変更>に進んでください。

◆本手順では消費税設定【ステータスなし全メニュー課税対象】に『課税2』が設定されており、PLU マスタの【税ステータス】を『なし』に変更してから【単価】を変更する手順についてご説明いたします。

### 1: PLU マスタ設定変更



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

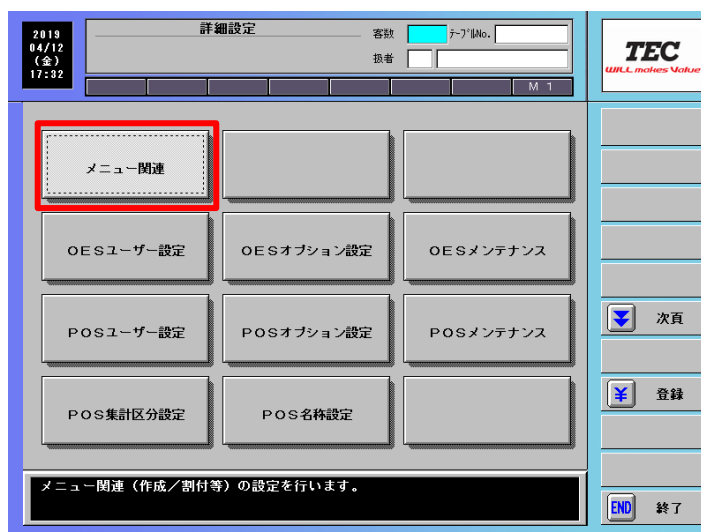
【POS設定】を押します。

### 2: PLU マスタ設定変更



【PLU】を押します。

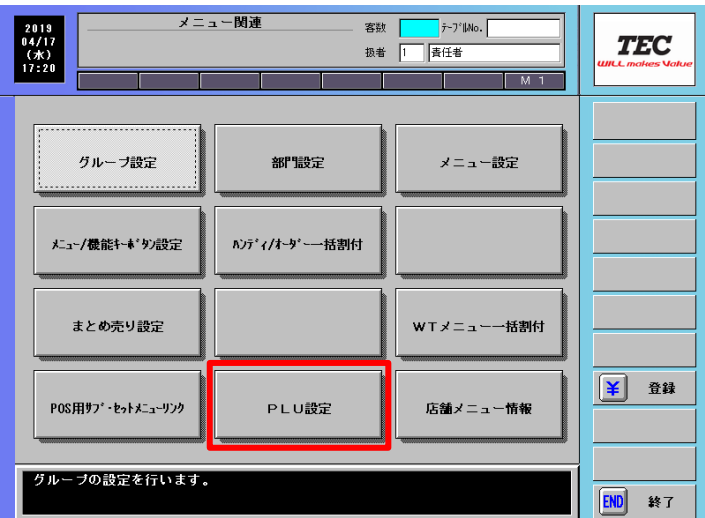
### 3: PLU マスタ設定変更



◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

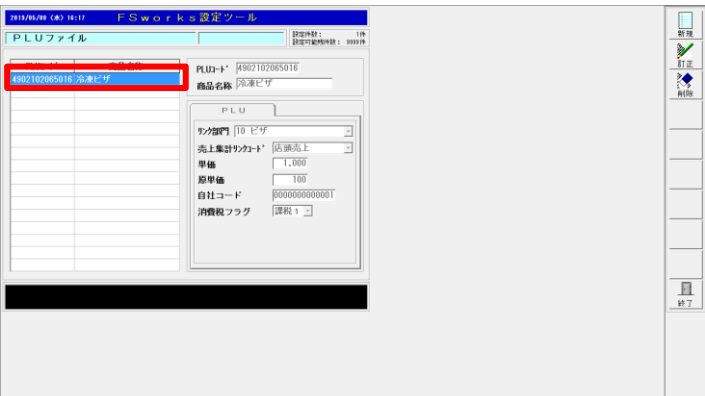
【メニュー関連】を押します。

#### 4: PLU マスタ設定変更



【PLU 設定】を押します。

#### 5: PLU マスタ設定変更

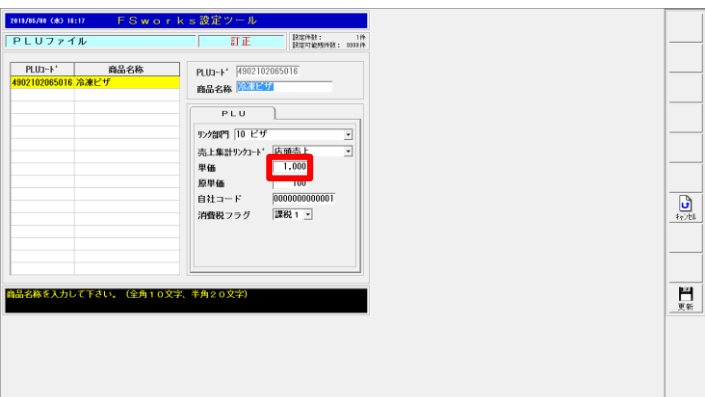


変更するメニューを選択します。

赤枠をダブルクリックします。

(この例では冷凍ピザを選択しています。)

#### 6: PLU マスタ設定変更

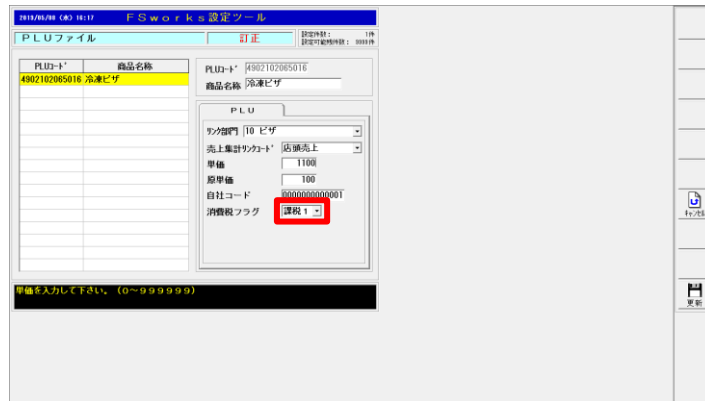


単価を変更します。

赤枠を押します。

1,100 円に単価変更するとして『1100』と入力します。

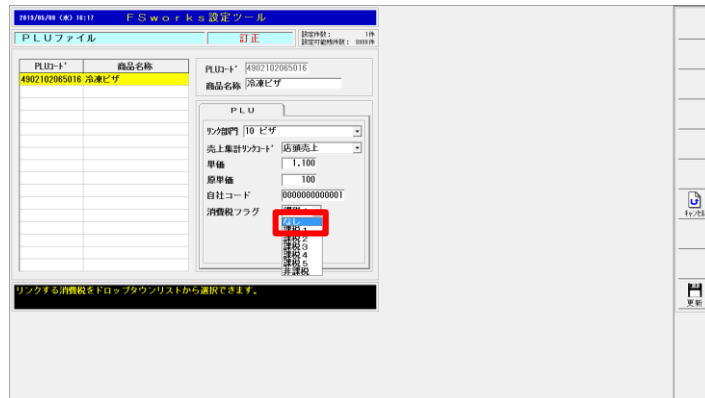
## 7: PLU マスタ設定変更



【消費税フラグ】を変更  
します。

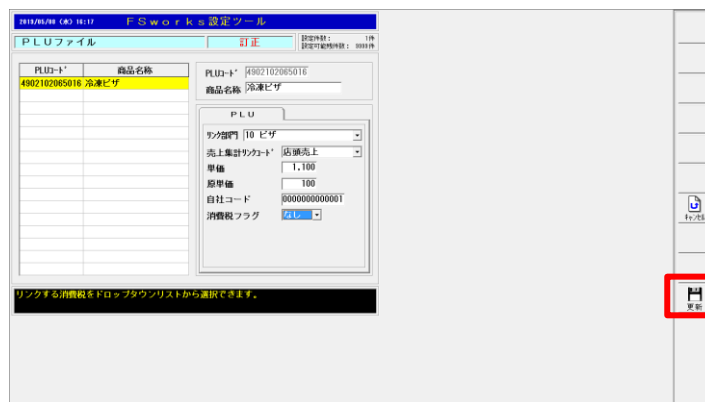
赤枠を押します。

## 8: PLU マスタ設定変更



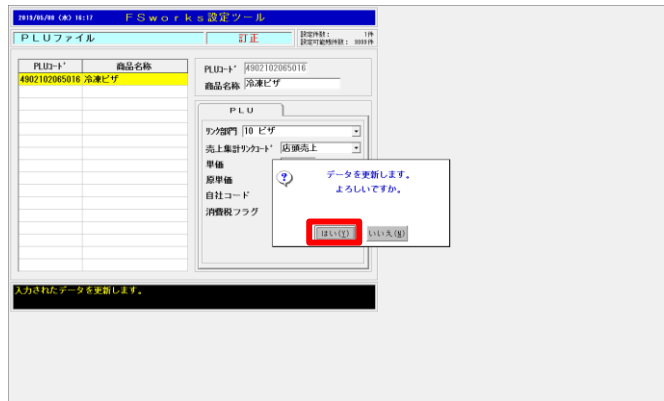
『なし』を選択します。

## 9: PLU マスタ設定変更



【更新】を押します。

## 10: PLU マスタ設定変更



【はい】を押します。

## 11: PLU マスタ設定変更



同様に他 PLU についても設定を行います。すべての PLU 設定が完了しましたら、【キャンセル】を選択して下さい。

## 12: PLU マスタ設定変更



【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。



## 2.5 取引別レポート設定変更

外税に税種切替を行う場合に、取引別レポートに外税額と外税対象額が印字されるように設定を行います。本手順は内税額と内税対象額が印字されていることが前提となります。

◆ <1.3 現行設定確認> の①で現行取引別レポートに印字されている内容を確認します。

すでに外税額と外税課税対象額が印字されている場合、本手順は不要です。

<2.6 レシート印字設定> に進んでください。

◆本手順は税種切替を行う場合にのみ必要です。税種切替を行わない場合、

<2.5 取引別レポート設定変更> <2.6 レシート印字設定変更>

<2.7 会計伝票外税印字設定> の設定は不要です。

① 内税/内税対象額の [出力番号] を確認します。

② ①で確認した値を元に外税/外税対象額の [出力番号] を入力します。

◆シフト精算を行っている場合は、シフト精算レポートに税率毎の課税額と課税対象額が印字されるように設定を行います。

◆内税/内税対象額を取引別レポートに印字させない様にする場合は、内税/内税対象額の集計番号に『0』と入力してください。

項目	集計番号
消費税合計	78
外税	79
内税	80
外税対象額	81
内税対象額	82

◆本手順は取引別精算、点検、シフト精算、点検の印字項目が同じ前提の手順になっております。印字項目が異なる場合は取引別点検同様に [出力番号] [印字パターン] を設定してください。

◆外税運用から内税運用に切り替える場合は、本手順を参考に外税、外税対象額の [出力番号] の値を元にして、内税、内税対象額の [出力番号] を入力してください。

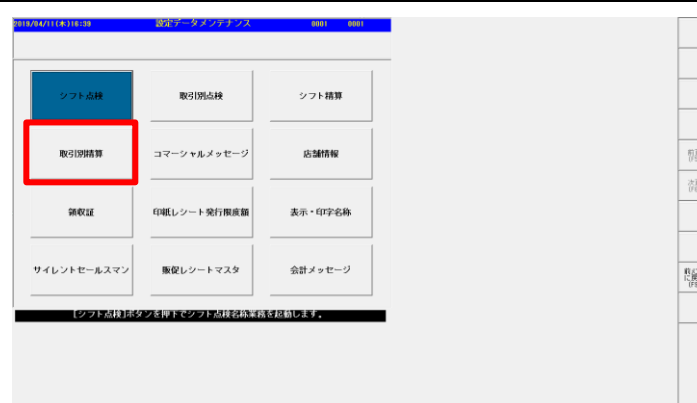
### 1: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



◆設定ツールで設定する場合  
（POSで設定する場合は  
手順1～2は不要です。）

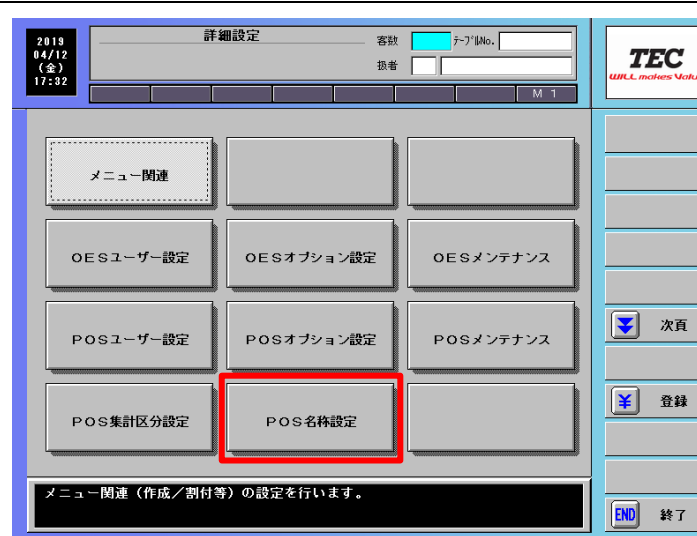
【POS名称設定】を押します。

### 2: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



【取引別精算】を押します。

### 3: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



◆POSで設定する場合  
（設定ツールで設定する場合は  
手順3～4は不要です。）

【POS名称設定】を押します。

#### 4: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

2019 04/12 (金) 17:33

POS名称設定 客数 [ ] テブNo. [ ]

振替 [ ]

TEC ULL makes Value

取引別名称関連 表示・印字名称 店舗情報

領収証 コマーシャルメッセージ 販促レシートマスタ

会計メッセージ フッターメッセージ

取引別名称関連の設定を行います。

登録

END 終了

【取引別名称関連】を押します。

#### 5: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

2019 04/12 (金) 17:33

取引別名称関連 客数 [ ] テブNo. [ ]

振替 [ ]

TEC ULL makes Value

取引別精算 シフト精算

取引別点検 シフト点検

取引別精算名称の設定を行います。

登録

END 終了

【取引別精算】を押します。

#### 6: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

19/04/11 (木) 18:48 F5work 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 設定項目: 50件 設定項目詳細: 1件

集計番号	出力番号	名称	印字ボタン	印字属性	印刷角
001	0	売上	23	通常	無し
002	0	客準備 (内税抜き)	11	通常	無し
003	50	客準備 (内税込み)	11	通常	無し
004	0	店頭売上1 客数	23	通常	無し
005	0	店頭売上1 客準備	11	通常	無し
006	0	店頭売上2 客準備	11	通常	無し
007	10	売上 総数、客数	23	縦角	無し
008	0	売上計1 客準備 (内税抜き)	11	通常	無し
009	0	売上計2 客準備 (内税込み)	11	通常	無し
010	0	売上計3 客準備 (内税抜き)	11	通常	無し

集計番号: 001 集計番号順 出力番号順 印字ボタン 23 印刷参照

出力番号: 0 印字属性: 通常 印刷角: 無し

名称: 売上 客数 客準備 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

データを訂正します。

印刷

【出力番号順】を押します。

外税額/対象額を印字する  
【出力番号】を確認します。

## 7: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

集計番号	出力番号	名称	印字フラグ	印字属性	フラグ
029	1	メニュー販売引(税抜き)	21	通常	無し
030	2	メニュー販売引(税込み)	21	通常	無し
035	3	P.L.U販売引(税抜き)	21	通常	無し
036	4	P.L.U販売引(税込み)	21	通常	無し
041	8	委託料	22	通常	無し
048	11	割引	31	通常	無し
050	12	繰引	31	通常	無し
189	13	割引券支払い合計(内税抜き)	31	通常	無し
086	18	繰戻金引	22	通常	無し
087	19	売上 繰戻、客数	23	通常	無し

集計フラグ番号: 029 集計番号欄: [出力番号] 印字フラグ: [1] フラグ参照

出力番号: 1 印字属性: 通常 縦向き

名称: メニュー販売引(税抜き) フラグ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

【集計番号】『080』の項目があるまで下にスクロールします。

## 8: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

集計番号	出力番号	名称	印字フラグ	印字属性	フラグ
087	19	売上 繰戻、客数	23	通常	無し
046	20	繰売上	21	縦向き	無し
080	22	内税	11	通常	無し
190	23	繰売上	11	縦向き	有り
112	26	繰ノ税引	22	通常	無し
113	27	クレジット計	22	通常	無し
114	28	繰計	22	通常	無し
115	29	クーポン計	22	通常	無し
110	41	メディア的	22	通常	無し
111	42	クーポン差額	22	通常	無し

集計フラグ番号: 087 集計番号欄: [出力番号] 印字フラグ: [11] フラグ参照

出力番号: 35 印字属性: 通常 縦向き

名称: 内税対象額 フラグ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

【集計番号】『080』の項目の【出力番号】の前後の数字が空いているかを確認します。  
空いている数字を下記に記載して下さい。

出力番号

\_\_\_\_\_

(この例の場合、空いている数字は『21』になります。)

## 9: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

集計番号	出力番号	名称	印字フラグ	印字属性	フラグ
087	19	売上 繰戻、客数	23	通常	無し
046	20	繰売上	21	縦向き	無し
080	22	内税	11	通常	無し
190	23	繰売上	11	縦向き	有り
112	26	繰ノ税引	22	通常	無し
113	27	クレジット計	22	通常	無し
114	28	繰計	22	通常	無し
115	29	クーポン計	22	通常	無し
110	41	メディア的	22	通常	無し
111	42	クーポン差額	22	通常	無し

集計フラグ番号: 082 集計番号欄: [出力番号] 印字フラグ: [11] フラグ参照

出力番号: 35 印字属性: 通常 縦向き

名称: 内税対象額 フラグ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

【集計番号】『082』の項目があるまで下にスクロールします。

## 10: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



【集計番号】『082』の項目の  
【出力番号】の前後の数字が  
空いているかを確認します。

空いている数字を下記に記載  
して下さい。

出力番号

\_\_\_\_\_

(この例の場合、空いている  
数字は『54』になります。)

## 11: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



【集計番号順】を押します。

## 12: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



外税を設定します。

【集計番号】『079』の項目が  
あるまで下にスクロールします。

### 13: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



[集計番号] 『079』の  
[出力番号] をダブルクリック  
します。

### 14: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



[出力番号] を入力します。  
  
赤枠を押します。

### 15: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



手順 8 で確認した値を入力  
します。  
この例では『21』と入力します。

## 16: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1613/06/08 (水) 16:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アクト	イン
070	58	消費税合計	11	通常	無し	有り
070	0	外税	0	通常	無し	有り
080	22	内税	11	通常	無し	有り
081	0	外税対象額	0	通常	無し	有り
082	55	内税対象額	11	通常	無し	有り
083	57	非課税対象額	11	通常	無し	有り
084	0	入金合計	22	通常	無し	有り
085	43	入金	22	通常	無し	有り
086	0	入金2	22	通常	無し	有り
087	0	その戮入金	22	通常	無し	有り

集計番号: 070 集計番号: 出力番号: 印字パターン: 0 アクト参照

出力番号: 21 印字属性: 通常 縦向き

名称: 外税 アクト: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~

名称を入力して下さい。(全角16文字、半角82文字)  
設定した名称は他のテーブルにも反映します。

〔名称〕を入力します。

赤枠を押します。

## 17: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1613/06/08 (水) 16:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アクト	イン
070	58	消費税合計	11	通常	無し	有り
070	0	外税	0	通常	無し	有り
080	22	内税	11	通常	無し	有り
081	0	外税対象額	0	通常	無し	有り
082	55	内税対象額	11	通常	無し	有り
083	57	非課税対象額	11	通常	無し	有り
084	0	入金合計	22	通常	無し	有り
085	43	入金	22	通常	無し	有り
086	0	入金2	22	通常	無し	有り
087	0	その戮入金	22	通常	無し	有り

集計番号: 070 集計番号: 出力番号: 印字パターン: 0 アクト参照

出力番号: 21 印字属性: 通常 縦向き

名称: 外税 アクト: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~

名称を入力して下さい。(全角16文字、半角82文字)  
設定した名称は他のテーブルにも反映します。

『外税』と入力します。

(この例では既に設定されているので入力しません。)

## 18: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1613/06/08 (水) 16:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アクト	イン
070	58	消費税合計	11	通常	無し	有り
070	0	外税	0	通常	無し	有り
080	22	内税	11	通常	無し	有り
081	0	外税対象額	0	通常	無し	有り
082	55	内税対象額	11	通常	無し	有り
083	57	非課税対象額	11	通常	無し	有り
084	0	入金合計	22	通常	無し	有り
085	43	入金	22	通常	無し	有り
086	0	入金2	22	通常	無し	有り
087	0	その戮入金	22	通常	無し	有り

集計番号: 070 集計番号: 出力番号: 印字パターン: 0 アクト参照

出力番号: 21 印字属性: 通常 縦向き

名称: 外税 アクト: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~

名称を入力して下さい。(全角16文字、半角82文字)  
設定した名称は他のテーブルにも反映します。

〔印字パターン〕を設定します。

赤枠を押します。

## 19: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	印字属性
070	58	消費税合計	11	通常	無し
070	0	消費税	0	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
082	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計パターン番号 [070] 集計番号順 出力番号順 印字パターン [0] パターン参照  
 出力番号 [21] 印字属性 [通常] 報告角  
 名称 [消費税] 印字属性 [無し] 有り  
 取引別レポート入力設定項目 単位文字 [ ] 入力範囲 [0 ~ 0]

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

『11』を選択します。  
 ※パターン 11 は項目名と  
 金額を印字するパターンです

## 20: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	印字属性
070	58	消費税合計	11	通常	無し
070	0	消費税	0	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
082	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計パターン番号 [070] 集計番号順 出力番号順 印字パターン [11] パターン参照  
 出力番号 [21] 印字属性 [通常] 報告角  
 名称 [消費税] 印字属性 [無し] 有り  
 取引別レポート入力設定項目 単位文字 [ ] 入力範囲 [0 ~ 0]

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

【更新】を押します。

## 21: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	印字属性
070	58	消費税合計	11	通常	無し
070	0	消費税	0	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
082	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計パターン番号 [070] 集計番号順 出力番号順 印字パターン [11] パターン参照  
 出力番号 [21] 印字属性 [通常] 報告角  
 名称 [消費税] 印字属性 [無し] 有り  
 取引別レポート入力設定項目 単位文字 [ ] 入力範囲 [0 ~ 0]

入力されたデータを更新します。

データを更新します。  
よろしいですか。

【はい】を押します。



## 22: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

集計番号	出力番号	名称	印字モード	印字属性	フリック
076	58	消費税合計	11	通常	無し
078	0	外税	0	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

設定した名称は、他の売上集計名称テーブルにも反映します。

出力番号: 21

【はい】を押します。

## 23: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

集計番号	出力番号	名称	印字モード	印字属性	フリック
076	58	消費税合計	11	通常	無し
078	21	外税	11	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

外税対象額

出力番号: 0

外税対象額を設定します。

【集計番号】『081』の  
【出力番号】をダブルクリック  
します。

## 24: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

外税対象額

出力番号: 0

【出力番号】を入力します。

赤枠を押します。

## 25: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/06/08 (水) 10:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aト>	印字属性	タグ>ソウ
076	58	消費税合計	11	通常	無し
076	0	外税	0	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計タグ番号 081 集計番号順 出力番号順 印字Aト> 0 Aト>参照

出力番号 **54** 印字属性  通常  縦読み

名称 **外税** タグ>ソウ  無し  有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

出力番号を入力して下さい。(0~600)

手順 10 で確認した値を入力  
します。  
この例では『54』と入力します。

## 26: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/06/08 (水) 10:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aト>	印字属性	タグ>ソウ
076	58	消費税合計	11	通常	無し
076	21	外税	11	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計タグ番号 081 集計番号順 出力番号順 印字Aト> 0 Aト>参照

出力番号 54 印字属性  通常  縦読み

名称 **外税対象額** タグ>ソウ  無し  有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

名称を入力して下さい。(全角10文字、半角02文字)  
設定した名称は他のテーブルにも反映します。

〔名称〕を入力します。

赤枠を押します。

## 27: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/06/08 (水) 10:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aト>	印字属性	タグ>ソウ
076	58	消費税合計	11	通常	無し
076	21	外税	11	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計タグ番号 081 集計番号順 出力番号順 印字Aト> 0 Aト>参照

出力番号 54 印字属性  通常  縦読み

名称 **外税対象額** タグ>ソウ  無し  有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

名称を入力して下さい。(全角10文字、半角02文字)  
設定した名称は他のテーブルにも反映します。

『外税対象額』と入力します。  
(この例では既に設定されて  
いるので入力しません。)

## 28: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

19/10/09 (水) 10:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アタラシ
076	58	消費税合計	11	通常	無し
078	21	外税	11	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計番号: 081 集計番号順 出力番号順 印字パターン: 0 アタラシ参照

出力番号: 54 印字属性: 通常 縦向き

名称: 外税対象額 アタラシ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

名称を入力して下さい。(全角16文字、半角32文字)  
設定した名称は他のテーブルにも反映します。

【印字パターン】を設定します。

赤枠を押します。

## 29: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

19/10/09 (水) 10:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アタラシ
076	58	消費税合計	11	通常	無し
078	21	外税	11	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計番号: 081 集計番号順 出力番号順 印字パターン: 11 アタラシ参照

出力番号: 54 印字属性: 通常 縦向き

名称: 外税対象額 アタラシ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

『11』を選択します。

※パターン 11 は項目名と  
金額を印字するパターンです

## 30: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

19/10/09 (水) 10:37 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アタラシ
076	58	消費税合計	11	通常	無し
078	0	外税	0	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	0	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金	22	通常	無し
086	0	入金2	22	通常	無し
087	0	その他の入金	22	通常	無し

集計番号: 078 集計番号順 出力番号順 印字パターン: 11 アタラシ参照

出力番号: 21 印字属性: 通常 縦向き

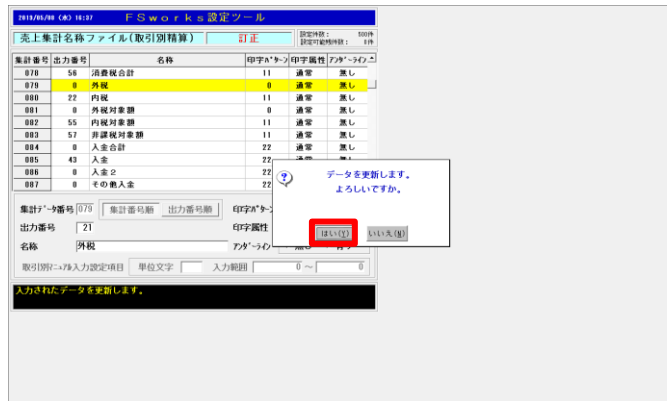
名称: 外税 アタラシ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

【更新】を押します。

### 31: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【はい】を押します。

### 32: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【はい】を押します。

### 33: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【キャンセル】を押します。

### 34: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【終了】を押します。

### 35: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



◆設定ツールで設定する場合  
(POS で設定する場合は  
手順 35 は不要です。)

【取引別点検】を押します。

### 36: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



◆POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 36 は不要です。)

【取引別点検】を押します。

### 37: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【集計番号】『079』を  
選ぶために、下にスクロール  
します。

### 38: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【集計番号】『079』の  
【出力番号】をダブルクリック  
します。

### 39: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【出力番号】を設定します。  
赤枠を押します。

#### 40: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



手順 15 で入力した出力番号の値を入力します。

この例では『21』と入力します。

#### 41: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【印字パターン】を設定します。

赤枠を押します。

#### 42: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



『11』を選択します。

※パターン 11 は項目名と金額を印字するパターンです。

#### 43: 取引別レポート設定変更（取引別点検）



【更新】を押します。

#### 44: 取引別レポート設定変更（取引別点検）



【はい】を押します。

#### 45: 取引別レポート設定変更（取引別点検）



【集計番号】『081』の  
【出力番号】をダブルクリック  
します。



#### 46: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



[出力番号] を設定します。

赤枠を押します。

#### 47: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



手順 25 で入力した出力番号の値を入力します。

この例では『54』と入力します。

#### 48: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



[印字パターン] を設定します。

赤枠を押します。

#### 49: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



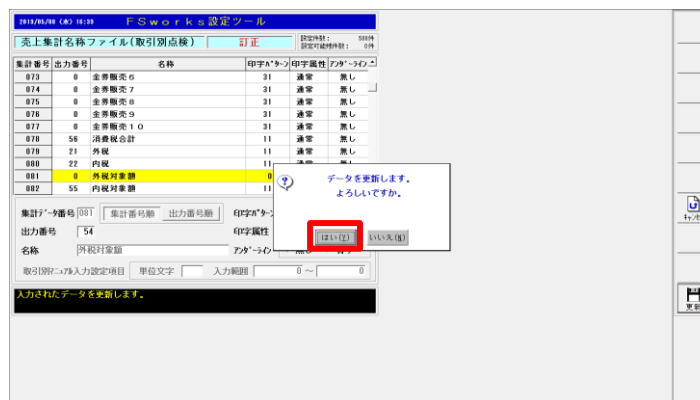
『11』を選択します。  
 ※パターン 11 は項目名と金額を印字するパターンです。

#### 50: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【更新】を押します。

#### 51: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【はい】を押します。

## 52: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【キャンセル】を押します。

## 53: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【終了】を押します。

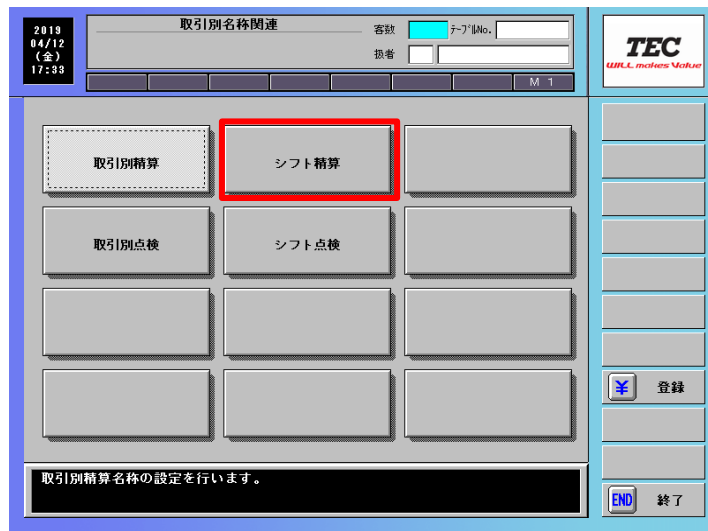
## 54: 取引別レポート設定変更 (シフト精算)



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順54は不要です。)

【シフト精算】を押します。

### 55: 取引別レポート設定変更 (シフト精算)



◆POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 55 は不要です。)

【シフト精算】を押します。

### 56: 取引別レポート設定変更 (シフト精算)



手順 37~53 同様に税率毎の  
課税額と課税対象額の [出力  
番号] と [印字パターン] の  
設定をします。

※シフト精算、シフト点検設定  
はシフト精算運用を行って  
いない場合は不要です。

### 57: 取引別レポート設定変更 (シフト点検)



◆設定ツールで設定する場合  
(POS で設定する場合は  
手順 57 は不要です。)

【シフト点検】を押します。

## 58: 取引別レポート設定変更 (シフト点検)



◆POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 58 は不要です。)

【シフト点検】を押します。

## 59: 取引別レポート設定変更 (シフト点検)



手順 37～53 同様に税率毎の  
課税額と課税対象額の [出力  
番号] と [印字パターン] の  
設定をします。

終了後は初期画面まで  
戻ってください。

※シフト精算、シフト点検設定  
はシフト精算運用を行って  
いない場合は不要です。

## 2.6 レシート印字設定変更

税種切替を行う場合に、外税額と外税対象額、税種マークが印字されるように設定を行います。

◆ <1.3 現行設定確認> の②で現行レシートに印字されている内容を確認します。

すでに外税額と外税課税対象額が印字されている場合、本手順は不要です。

<2.7 会計伝票外税印字設定> に進んでください。

◆本手順は税種切替を行う場合にのみ必要です。税種切替を行わない場合、

<2.5 取引別レポート設定変更> <2.6 レシート印字設定変更>

<2.7 会計伝票外税印字設定> の設定は不要です。

- ① 表示・印字名称設定で外税、外税対象額の名称を入力します。
- ② POS システムオプション設定で外税、外税対象額が印字する様に設定します。
- ③ CCP フォーマット設定で外税マークが印字する様に設定します。

項目	集計番号
外税対象額	35
内税対象額	36
外税	82
内税	37
消費税対象額	38
消費税 等	39

◆外税運用から内税運用に切り替える場合は、**[外税]** **[外税対象額]** を **[内税]** **[内税対象額]** に置き換えて設定してください。

## レシート印字と設定項目関連図

印字イメージ	設定項目
<p>2019年10月10日(木)10時10分010001</p> <p>① 牛丼 ¥300 外 豚丼 ¥320 内</p> <p>小計額 ¥620</p> <p>② (外税対象額 ¥300) 外税 ¥24</p> <p>③ (内税対象額 ¥320) (内税 ¥22)</p> <p>④ (消費税対象額 ¥620) (消費税等 ¥46)</p> <p>合計 ¥644 預/現計 ⑤ ¥644 (消費税等 ¥46)</p> <p>01扱XX No.0010</p>	<p>① 課税マーク 設定箇所：「CCP フォーマット」「名称設定」 [税1～税5記号]の[名称]に印字する税種を設定すると印字されます。</p> <p>② 外税の課税対象額/課税額 設定箇所：「システムオプション設定」「印字設定1」または「印字設定2」 (②～④共通) [合計印字前外税対象額]を『する』に設定すると印字されます。 [合計前 外税額]を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>③ 内税の課税対象額/課税額 [合計印字前内税対象額]を『する』に設定すると印字されます。 [合計印字前内税額]を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>④ 消費税の課税対象額/課税額 [合計印字前消費税合計対象額]を『する』に設定すると印字されます。 [合計印字前消費税合計額]を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>⑤ 支払いメディア毎の消費税 設定箇所：「システムオプション設定」「印字設定1」 [支払メディア毎消費税印字]を『する』に設定すると印字されます。</p>

### 1: レシート印字設定変更



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

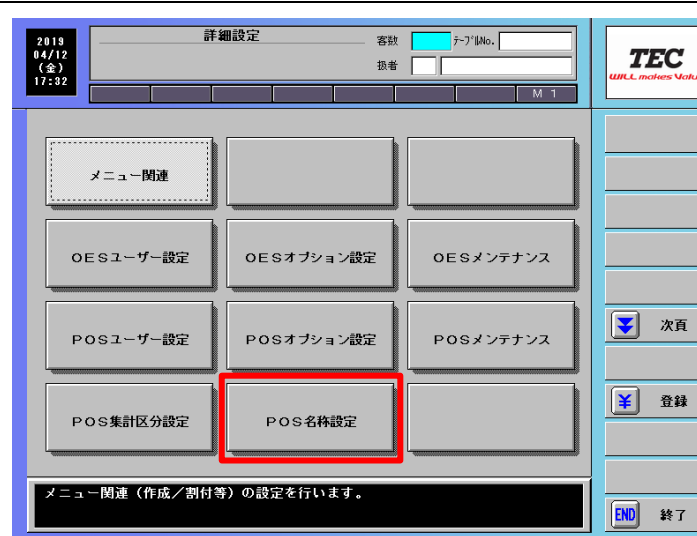
【POS名称設定】を押します。

### 2: レシート印字設定変更



【表示・印字名称】を押します。

### 3: レシート印字設定変更

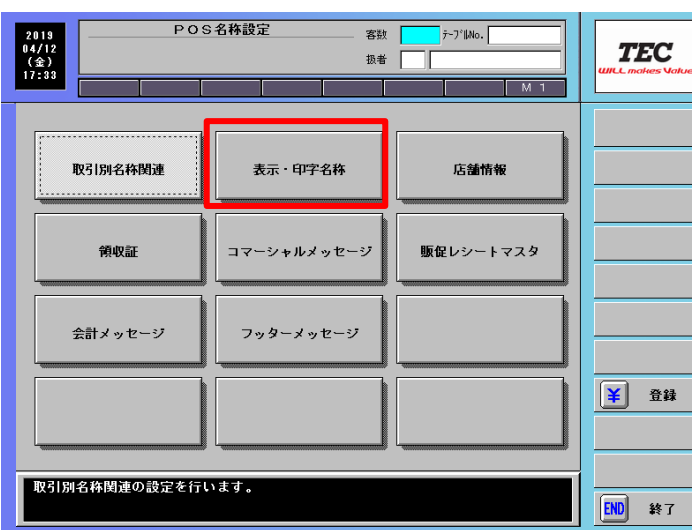


◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

【POS名称設定】を押します。



#### 4: レシート印字設定変更



POS名称設定

2019 04/12 (金) 17:33

TEC *WILL makes Value*

取引別名称関連 | **表示・印字名称** | 店舗情報

領収証 | コマーシャルメッセージ | 販促レシートマスタ

会計メッセージ | フッターメッセージ


取引別名称関連の設定を行います。

登録

END 終了

【表示・印字名称】を押します。

#### 5: レシート印字設定変更



F-Works 設定ツール

表示・印字名称ファイル

No	項目	表示桁	表示名称	印字桁	印字名称	表示順
001	金額	12	金額	12	金額	1
002	優待引	12	優待引	12	優待引率	1
003	その他支払	12	その他支払	12	その他支払	6
004	キッズA~D	12	キッズA~D	12	キッズA~D	6
005	謝	12	謝	12	謝支払	6
006	現金	12	現金	12	現金支払	4
007	レストラン券	12	レストラン券	12	レストラン券	0
008	サービス料	12	サービス料	12	サービス料	2
009	店舗販売	0		12	店舗販売	0
010	税	12	税	12	税	2

NO 001 項目 金額

表示桁 12 表示名称 金額

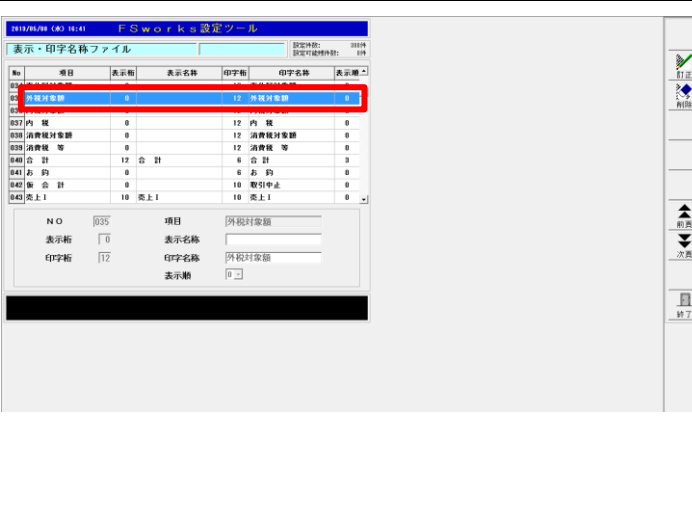
印字桁 12 印字名称 金額

表示順 5

データを訂正します。

【No.35 : 外税対象額】があるまで下にスクロールします。

#### 6: レシート印字設定変更



F-Works 設定ツール

表示・印字名称ファイル

No	項目	表示桁	表示名称	印字桁	印字名称	表示順
001	金額	12	金額	12	金額	1
002	優待引	12	優待引	12	優待引率	1
003	その他支払	12	その他支払	12	その他支払	6
004	キッズA~D	12	キッズA~D	12	キッズA~D	6
005	謝	12	謝	12	謝支払	6
006	現金	12	現金	12	現金支払	4
007	レストラン券	12	レストラン券	12	レストラン券	0
008	サービス料	12	サービス料	12	サービス料	2
009	店舗販売	0		12	店舗販売	0
010	税	12	税	12	税	2
035	外税対象額	0		12	外税対象額	0
037	内 税	0		12	内 税	0
038	消費税対象額	0		12	消費税対象額	0
039	消費税 等	0		12	消費税 等	0
040	合計	12	合計	6	合計	3
041	お 釣	0		6	お 釣	0
042	合計	0		10	取引停止	0
043	売上1	10	売上1	10	売上1	0

NO 035 項目 外税対象額

表示桁 0 表示名称

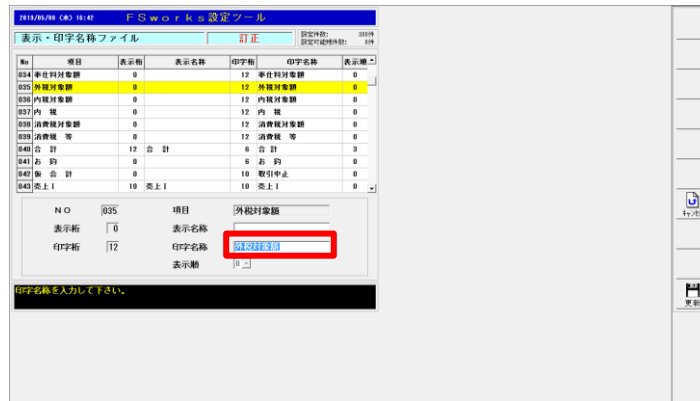
印字桁 12 印字名称 外税対象額

表示順 0

【外税対象額】を設定します。

赤枠をダブルクリックします。

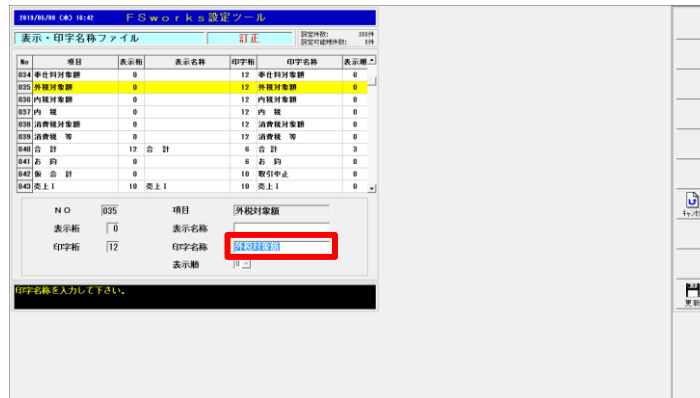
## 7: レシート印字設定変更



[印字名称] を入力します。

赤枠を押します。

## 8: レシート印字設定変更



『外税対象額』と入力します。

(この例では既に設定されているので入力しません。)

## 9: レシート印字設定変更



【更新】を押します。

## 10: レシート印字設定変更

1019/06/09 (水) 10:47 F-Works 設定ツール

表示・印字名称ファイル 訂正

No.	項目	表示順	表示名称	印字順	印字名称	表示順
0024	単位別消費税	0		12	単位別消費税	0
0025	外税別消費税	0		12	外税別消費税	0
0026	内税別消費税	0		12	内税別消費税	0
0027	内 税	0		12	内 税	0
0028	消費税別消費税	0		12	消費税別消費税	0
0029	消費税 等	0		12	消費税 等	0
0030	合計	12	合計	6	合計	3
0041	お 釣	0		6	お 釣	0
0042	現金 合計	0		10	取引 中止	0
0043	売上!	10	売上!	10	売上!	0

NO 0035 項目 外税対象額

表示順 0 表示名称

印字順 12 印字名称 外税対象額

表示順 0

データを更新します。よろしいですか。

はいいいえ

入力されたデータを更新します。

【はい】を押します。

## 11: レシート印字設定変更

1019/06/09 (水) 10:47 F-Works 設定ツール

表示・印字名称ファイル 訂正

No.	項目	表示順	表示名称	印字順	印字名称	表示順
0024	単位別消費税	0		12	単位別消費税	0
0025	外税別消費税	0		12	外税別消費税	0
0026	内税別消費税	0		12	内税別消費税	0
0027	内 税	0		12	内 税	0
0028	消費税別消費税	0		12	消費税別消費税	0
0029	消費税 等	0		12	消費税 等	0
0030	合計	12	合計	6	合計	3
0041	お 釣	0		6	お 釣	0
0042	現金 合計	0		10	取引 中止	0
0043	売上!	10	売上!	10	売上!	0

NO 0035 項目 外税対象額

表示順 0 表示名称

印字順 12 印字名称 外税対象額

表示順 0

表よりデータを選択して下さい。表をダブルクリックまたはカーソル移動しエンター。

【No.82 : 外税】があるまで下にスクロールします。

## 12: レシート印字設定変更

1019/06/09 (水) 10:47 F-Works 設定ツール

表示・印字名称ファイル 訂正

No.	項目	表示順	表示名称	印字順	印字名称	表示順
0072	口入理由コード 1	20		20		0
0073	口入理由コード 2	20		20		0
0074	口入理由コード 3	20		20		0
0075	口入理由コード 4	20		20		0
0080	外 税	0		12		0
0081		20		20		0
0082		20		20		0
0083		20		20		0
0084		20		20		0
0085		20		20		0

NO 0035 項目 外税対象額

表示順 0 表示名称

印字順 12 印字名称 外税対象額

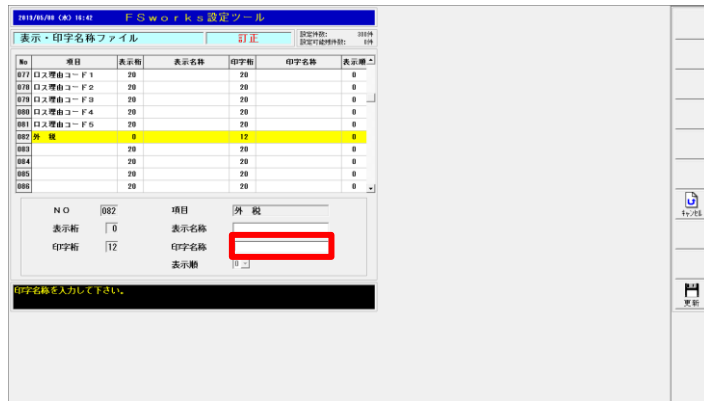
表示順 0

表よりデータを選択して下さい。表をダブルクリックまたはカーソル移動しエンター。

【外税】を設定します。

赤枠をダブルクリックします。

### 13: レシート印字設定変更



[印字名称] を入力します。  
赤枠を押します。

### 14: レシート印字設定変更



『外税』と入力します。

### 15: レシート印字設定変更



【更新】を押します。

## 16: レシート印字設定変更

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' (F-Works Setting Tool) interface. A table lists various items with columns for 'No.', '項目', '表示桁', '表示名称', '印字桁', '印字名称', and '表示欄'. A dialog box is overlaid on the table, asking 'データを更新します。よろしいですか。' (Update data. Is it okay?). The dialog has 'はい(OK)' (Yes) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. The 'はい(OK)' button is highlighted with a red box.

【はい】を押します。

## 17: レシート印字設定変更

The screenshot shows the same 'F-Works 設定ツール' interface. The 'キャンセル' (Cancel) button in the right-hand sidebar is highlighted with a red box. The dialog box is no longer present.

【キャンセル】を押します。

## 18: レシート印字設定変更

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' interface. The '終了' (End) button in the right-hand sidebar is highlighted with a red box. The dialog box is no longer present.

【終了】を押します。

## 19: レシート印字設定変更



◆設定ツールで設定する場合  
(POS で設定する場合は  
手順 19~21 は不要です。)

【前メニューに戻る】を押します。

## 20: レシート印字設定変更



【OESユーザー設定】を押します。

## 21: レシート印字設定変更



【CCPフォーマット設定】を  
押します。

## 22: レシート印字設定変更

◆POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 22~24 は不要です。)

【終了】を押します。

## 23: レシート印字設定変更

【OES メンテナンス】を押します。

## 24: レシート印字設定変更

【CCP フォーマット】を押します。

## 25: レシート印字設定変更



【名称設定】を押します。

## 26: レシート印字設定変更



税種マークの設定をします。  
P.26 の手順 19 を確認し、  
チェックした課税区分の設定を  
します。

今回は [税2 記号] を設定  
します。赤枠を押します。

## 27: レシート印字設定変更



【税種マーク】を入力します。  
P.26 の手順 19 を確認し、  
記録した税種を入力します。

赤枠を押します。  
今回は『外』と入力します。

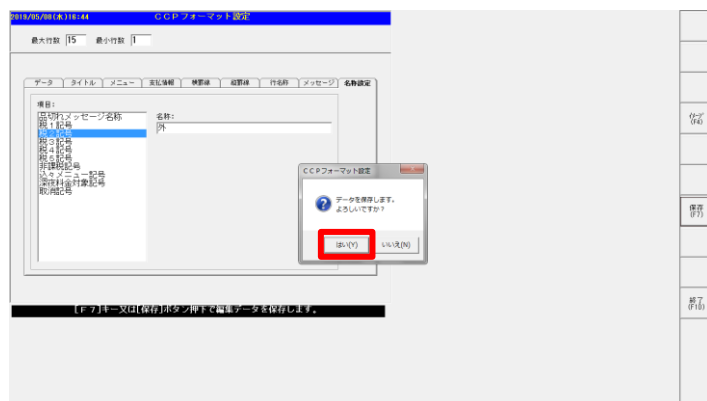


## 28: レシート印字設定変更



P.26 の手順 19 を確認し、  
複数課税区分を設定する場合は手順 26～27 の設定を行います。  
設定が完了したら、【保存】を押します。

## 29: レシート印字設定変更



【はい】を押します。

## 30: レシート印字設定変更



【終了】を押します。

### 31: レシート印字設定変更



◆設定ツールで設定する場合  
(POS で設定する場合は  
手順 31~33 は不要です。)

【前メニューに戻る】を押します。

### 32: レシート印字設定変更



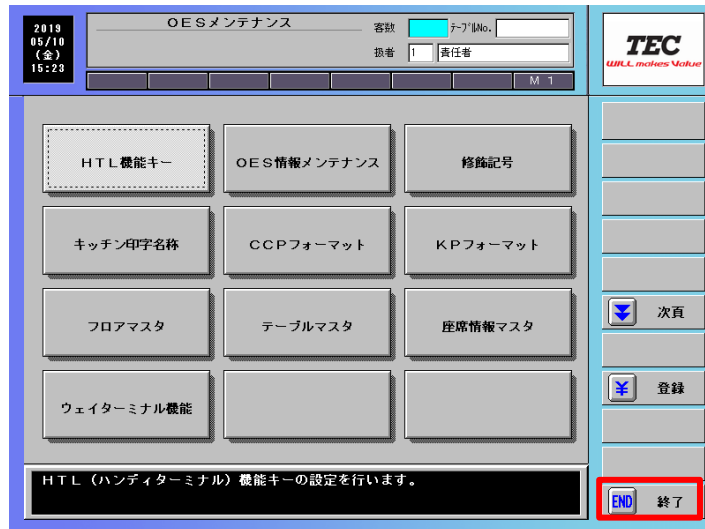
【POS+ 上位以下関連】を  
押します。

### 33: レシート印字設定変更



【システムメンテナンス】を  
押します。

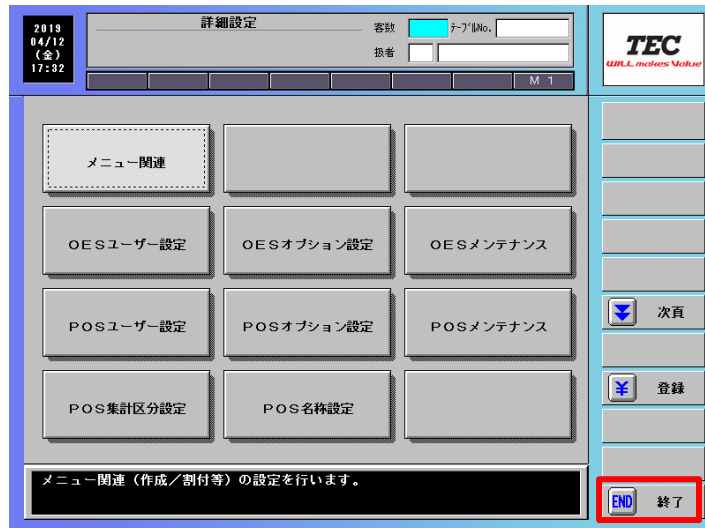
### 34: レシート印字設定変更



◆POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 34~39 は不要です。)

【終了】を押します。

### 35: レシート印字設定変更



【終了】を押します。

### 36: レシート印字設定変更



【終了】を押します。

### 37: レシート印字設定変更

2019 04/12 (金) 17:32

業務選択メニュー 客数 テブNo. 換者

TEC *WILL makes Value*

設定 ユーザー保守業務 **システムメンテ**

リカバリ送受信

かんたん設定

前頁

登録

設定業務を行います。

【システムメンテ】を押します。

### 38: レシート印字設定変更

2019 04/12 (金) 17:34

業務選択メニュー 客数 テブNo. 換者

TEC *WILL makes Value*

暗証番号チェック

暗証番号

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0

クリアー

戻る

確定

前頁

登録

システムメンテ業務を行います。  
この業務はチェックサービスマンのみ操作が行えます。

暗証番号として『1414』と  
入力します。

### 39: レシート印字設定変更

2019 04/12 (金) 17:34

システムメンテ 客数 テブNo. 換者

TEC *WILL makes Value*

設定読み込み：更新... プログラム更新 配信業務

データ出力 自局設定 各種番号設定

ログ表示/印字 インラインテスト ネットワーク設定

リカバリ保存/復元 外部機器ポート設定 **システムオプション設定**

次頁

登録

POSで使用する各種設定データを読み込み、更新します。  
注意：ネットワークに関する設定ファイルも更新します。

終了

【システムオプション設定】を押します。

#### 40: レシート印字設定変更



【編集】を押します。

#### 41: レシート印字設定変更



【印字設定(1)】を押します。

#### 42: レシート印字設定変更



【合計印字前外税対象額】を『あり』に設定します。

### 43: レシート印字設定変更



【合計印字前内税対象額】を『なし』に設定します。

### 44: レシート印字設定変更



【合計印字前内税】を『なし』に設定します。

### 45: レシート印字設定変更



【印字設定(2)】を押します。

#### 46: レシート印字設定変更



【合計印字前外税】を『あり』に設定します。

#### 47: レシート印字設定変更




【更新】を押します。

#### 48: レシート印字設定変更



【はい】を押します。

## 49: レシート印字設定変更



【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。



## 2.7 会計伝票外税印字設定

外税切替時に会計伝票に外税額が印字されるように設定を行います。

◆本手順は税種切替を行う場合にのみ必要です。税種切替を行わない場合、

<2.5 取引別レポート設定変更> <2.6 レシート印字設定変更>

<2.7 会計伝票外税印字設定> の設定は不要です。

◆<1.3 現行設定確認> の③で現行会計伝票に印字されている内容を確認します。

すでに外税額が印字されている場合、本手順は不要です。

◆オーダーエントリーシステムを使っていない場合、本手順は不要です。

<b>TEC レストラン</b>		伝票NO	2
		テーブルNO	2
		人数	2
		担当	1 田中
数	メニュー名	金額	
1	牛丼	300	外
1	豚丼	320	外
2019年10月10日 21:30 伝票NO2		小 計	620
		外 税	24
		<b>合 計</b>	<b>644</b>

外税額印字

### 1: 会計伝票外税印字設定



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

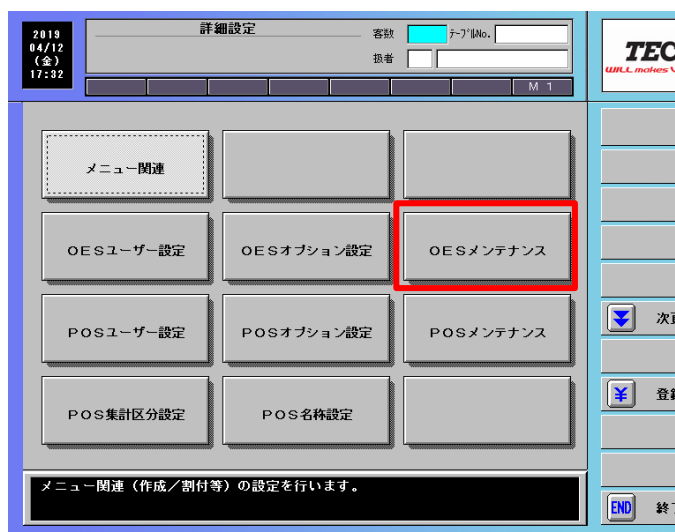
【OESユーザー設定】を押します。

### 2: 会計伝票外税印字設定



【CCPフォーマット設定】を  
押します。

### 3: 会計伝票外税印字設定



◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

【OESメンテナンス】を押します。

#### 4: 会計伝票外税印字設定

【CCPフォーマット】を押します。

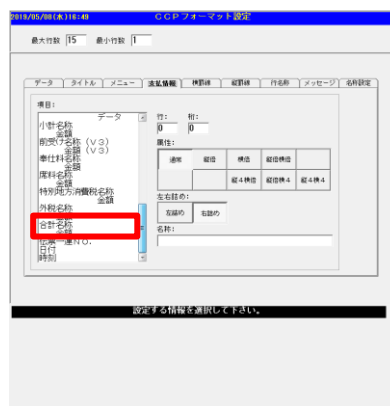
#### 5: 会計伝票外税印字設定

【支払情報】を押します。

#### 6: 会計伝票外税印字設定

【合計名称】を設定するために、下にスクロールします。

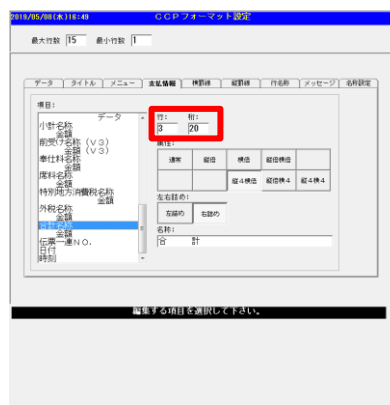
## 7: 会計伝票外税印字設定



「合計名称」の設定を確認します。

赤枠を押します。

## 8: 会計伝票外税印字設定

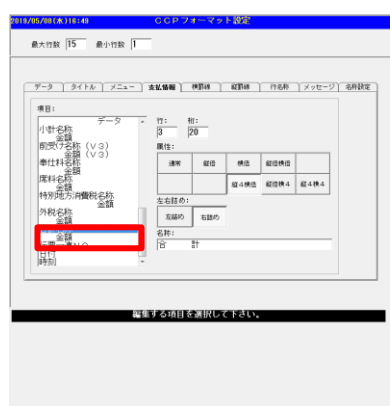


赤枠内の「行」「桁」の値を下記にメモします。

行

桁

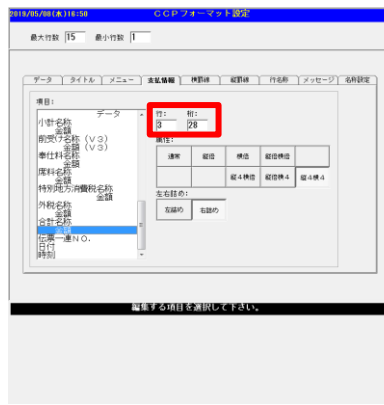
## 9: 会計伝票外税印字設定



「金額」の設定を確認します。

赤枠を押します。

## 10: 会計伝票外税印字設定

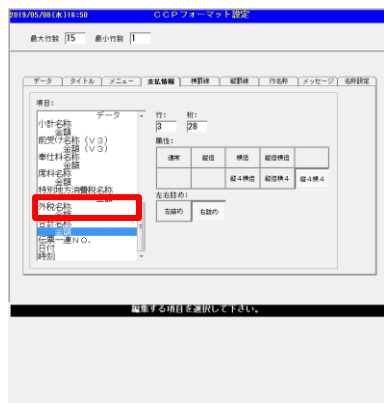


赤枠内の「桁」の値を  
下記にメモします。

桁

\_\_\_\_\_

## 11: 会計伝票外税印字設定



「外税名称」を設定します。

赤枠を押します。

## 12: 会計伝票外税印字設定



「行」の値を変更します。

赤枠を押します。

「行」に『手順 8 でメモした  
値-1 の値』を入力します。

この例では『2』を入力します。

### 13: 会計伝票外税印字設定



〔桁〕 の値を変更します。

赤枠を押します。

〔桁〕 に『手順 8 でメモした値』  
を入力します。

この例では『20』を入力  
します。

### 14: 会計伝票外税印字設定



〔印字属性〕 を設定します。

赤枠を押します。

〔属性〕 で『縦倍横倍』を  
選択します。（この例では既に  
設定されているので変更しま  
せん。）

### 15: 会計伝票外税印字設定



〔左右詰め〕 を設定します。

赤枠を押します。

『右詰め』を選択します。  
（この例では既に設定されて  
いるので変更しません。）

## 16: 会計伝票外税印字設定



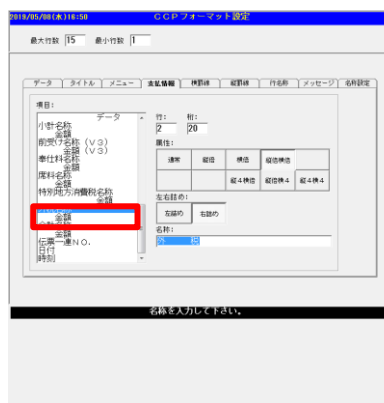
〔名称〕を設定します。

赤枠を押します。

『外 税』と入力します。

(この例では既に設定されているので変更しません。)

## 17: 会計伝票外税印字設定



〔外税名称 金額〕を設定します。

赤枠を押します。

## 18: 会計伝票外税印字設定



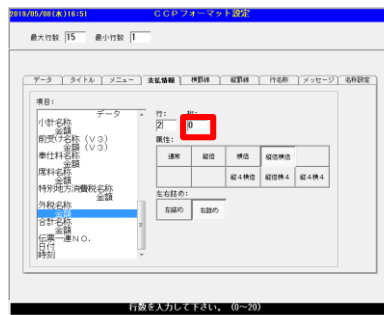
〔行〕の値を変更します。

赤枠を押します。

〔行〕に『手順 8 でメモした値-1 の値』を入力します。

この例では『2』を入力します。

## 19: 会計伝票外税印字設定



〔桁〕の値を変更します。

赤枠を押します。

〔桁〕に『手順 10 でメモした値』を入力します。

この例では『28』を入力します。

## 20: 会計伝票外税印字設定



〔合計名称〕を設定します。

赤枠を押します。

## 21: 会計伝票外税印字設定



〔桁〕の値を変更します。

赤枠を押します。

〔桁〕に『手順 8 でメモした値 + 1 の値』を入力します。

この例では『4』を入力します。



## 22: 会計伝票外税印字設定



【外税名称 金額】を設定  
します。

赤枠を押します。

## 23: 会計伝票外税印字設定



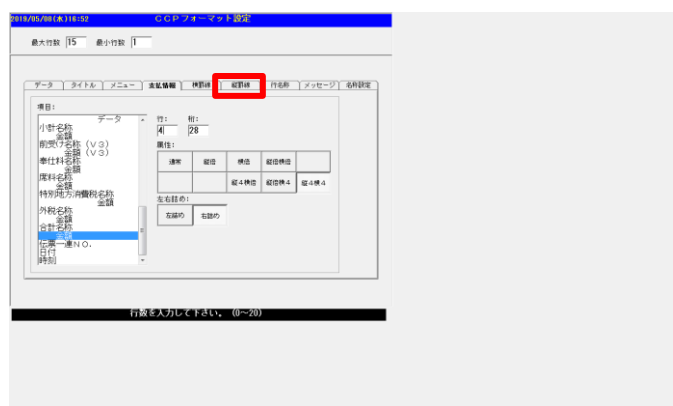
【行】の値を変更します。

赤枠を押します。

【行】に『手順 8 でメモした  
値 + 1 の値』を入力します。

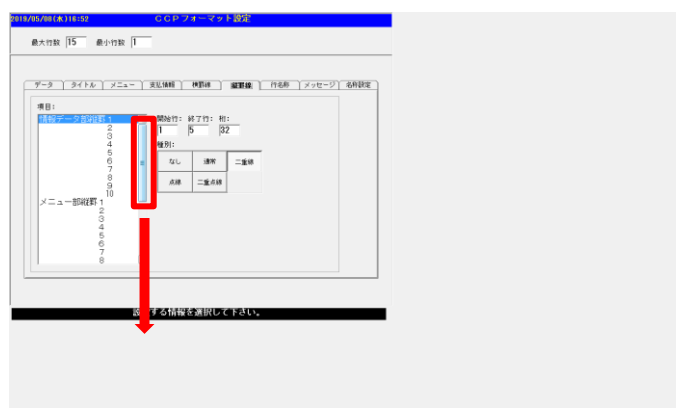
この例では『4』を入力します。

## 24: 会計伝票外税印字設定



【縦罫線】を押します。

## 25: 会計伝票外税印字設定



「支払情報部野線」を設定するために、下にスクロールします。

## 26: 会計伝票外税印字設定



「支払情報部野線 1」の設定をします  
赤枠を押します。

## 27: 会計伝票外税印字設定



「終了行」の値を変更します。  
赤枠を押します。「終了行」の値を確認します。値が『0』の場合は手順 25～27 は不要です。  
『入力されている値+1 の値』を入力します。  
この例では『5』を入力します。

## 28: 会計伝票外税印字設定



【支払情報部野線 2】の  
設定をします。

赤枠を押します。

## 29: 会計伝票外税印字設定



【終了行】に 1 以上の値が  
入っている場合は、  
『入力されている値 + 1 の値』  
を入力します。

【支払情報部野線 2】～  
【支払情報部野線 3】で  
手順 28～29 を繰り返します。

## 30: 会計伝票外税印字設定



【メッセージ】を押します。

### 31: 会計伝票外税印字設定



【「商業メッセージ」 1 行目】 の設定をします。

赤枠を押します。

**※「商業メッセージ」を  
設定されていない場合は  
本手順は不要です。**

### 32: 会計伝票外税印字設定



【行】 の値を変更します。

赤枠を押します。【行】 に『入力されている値 + 1 の値』を入力します。

この例では『1』を入力します。

### 33: 会計伝票外税印字設定



【「商業メッセージ」 2 行目】 の設定をします。

赤枠を押します。

### 34: 会計伝票外税印字設定



【行】の値を変更します。  
赤枠を押します。【行】に『入力されている値+1の値』を入力します。

【マージナルメッセージ 2行目】～  
【マージナルメッセージ 5行目】で  
手順 33～34 を繰り返します。

### 35: 会計伝票外税印字設定



【保存】を押します。

### 36: 会計伝票外税印字設定



【はい】を押します。

### 37: 会計伝票外税印字設定

【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

## 第 3 章 設定データ反映

### 3.1 POS で設定変更を行った場合

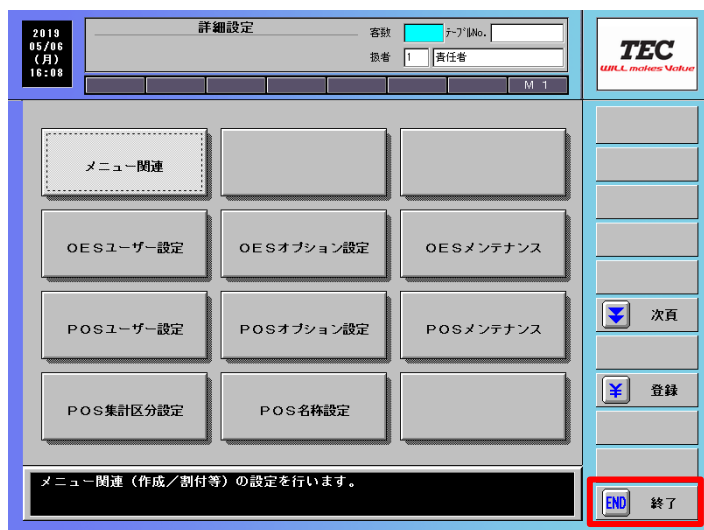
POS で設定変更を行った場合、設定完了後に店舗内の各機器に設定送信を行う必要があります。

**本手順では各機器への設定送信手順についてご説明します。**

**※設定ツールで変更を行った場合、POS へ設定を取込んだ時に設定送信を行います。**

**詳しくは <3.2 PC 用設定ツールで設定変更を行った場合> をご確認ください。**

### 1: POS 設定変更後の設定送信



設定が完了したら、設定業務を終了します。【終了】を押します。

### 2: POS 設定変更後の設定送信



【終了】を押します。

### 3: POS 設定変更後の設定送信



【システムメンテ】を押します。



#### 4: POS 設定変更後の設定送信

暗証番号として『1414』と入力します。

#### 5: POS 設定変更後の設定送信

【配信業務】を押します。

#### 6: POS 設定変更後の設定送信

【OES 設定送信】を押します。

※OES への設定送信は  
オーダーエントリーシステムを  
使用していない場合は  
不要です。

## 7: POS 設定変更後の設定送信

2019  
04/17  
(水)  
14:51

OES設定送信

客数  予約No.

換者 1 責任者

M 1

送信内容

日付・時刻 全設定  メニューテーブル  システムタイプ  ステーション機能  ステーション復旧

送信先機器

ステーション... KCP/KD... OTM...

WT... WT... WT...

(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ

リセットする  リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。  
【確認】押下で送信実行。  
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

TEC  
URL: [mofuku.tec.com](http://mofuku.tec.com)

行送り

次頁

OK 確認

直前訂正

END 終了

【全設定】を押します。

## 8: POS 設定変更後の設定送信

2019  
04/17  
(水)  
14:51

OES設定送信

客数  予約No.

換者 1 責任者

M 1

送信内容

日付・時刻 全設定  メニューテーブル  システムタイプ  ステーション機能  ステーション復旧

送信先機器

ステーション... KCP/KD... OTM...

WT... WT... WT...

(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ

リセットする  リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。  
【確認】押下で送信実行。  
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

TEC  
URL: [mofuku.tec.com](http://mofuku.tec.com)

行送り

次頁

OK 確認

直前訂正

END 終了

【確認】を押します。

## 9: POS 設定変更後の設定送信

2019  
04/17  
(水)  
14:51

OES設定送信

客数  予約No.

換者 1 責任者

M 1

送信内容

日付・時刻 全設定  メニューテーブル  システムタイプ  ステーション機能  ステーション復旧

送信先機器

ステーション... KCP/KD... OTM...

WT... WT... WT...

(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ

リセットする  リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信OK
2	KCP1	送信OK
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。  
【確認】押下で送信実行。  
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

TEC  
URL: [mofuku.tec.com](http://mofuku.tec.com)

行送り

次頁

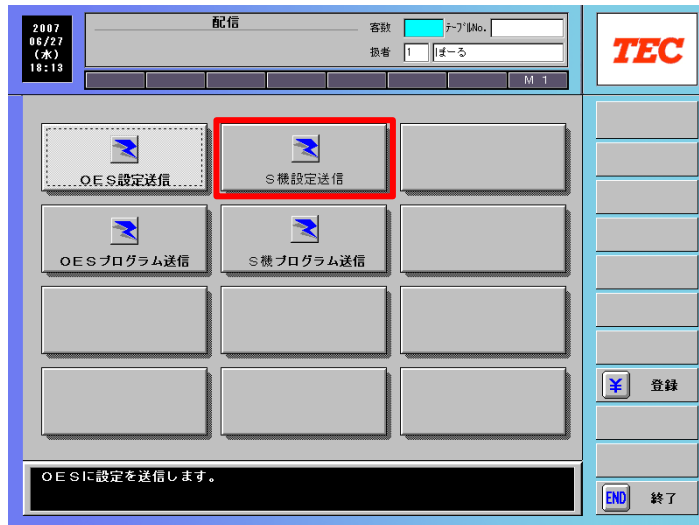
OK 確認

直前訂正

END 終了

送信結果が全て [送信 OK]  
となったことが確認出来たら  
【終了】を押します。

## 10: POS 設定変更後の設定送信



【S機設定送信】を押します。

※S機への設定送信は  
POSが1台の場合は  
不要です。

## 11: POS 設定変更後の設定送信



【確認】を押します。

## 12: POS 設定変更後の設定送信



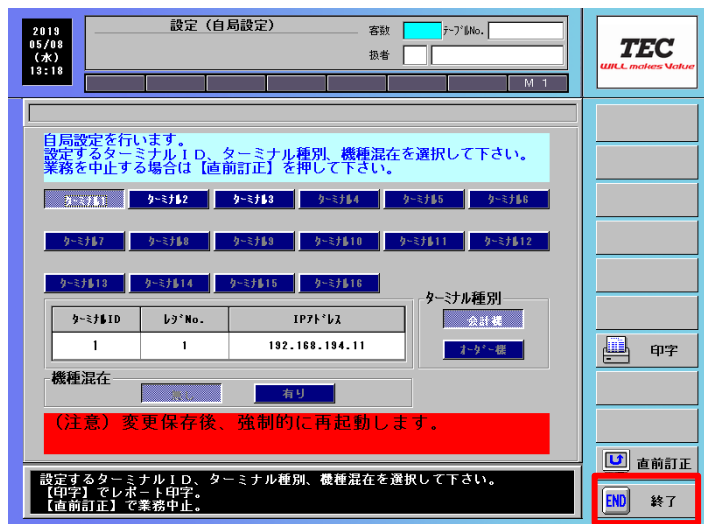
送信結果が全て [送信 OK]  
となったことが確認出来たら  
【終了】を押します。

### 13: POS 設定変更後の設定送信



【自局設定】を押します。

### 14: POS 設定変更後の設定送信



【終了】を押します。

### 15: POS 設定変更後の設定送信



【確認】を押します。

POS が再起動されます。

## 3.2 PC 用設定ツールで設定変更を行った場合

本章では PC 用設定ツールで設定変更を行った場合のデータ反映手順について説明します。

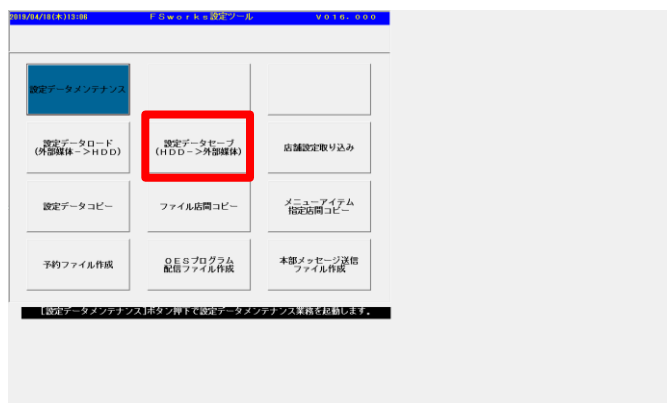
- PC から設定データセーブ

設定完了後に PC 用設定ツールから外部メディアに POS 設定を出力します。

- POS への設定データ取込

外部メディアから POS に POS 設定を取り込みます。

## 1: PC から設定データセーブ



USB メモリを用意して、PC に USB メモリを差し込みます。  
USB メモリを差し込んでから、【設定データセーブ】を押します。

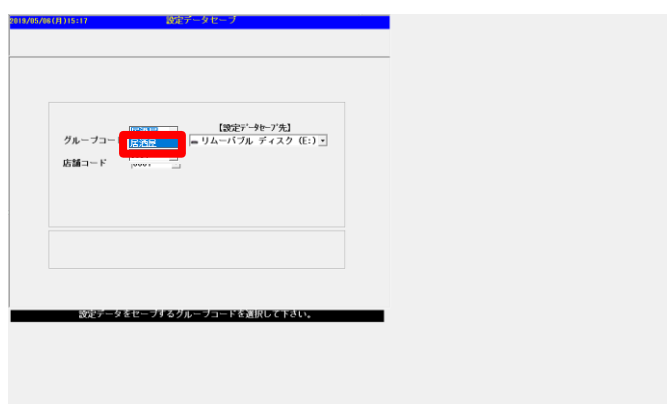
## 2: PC から設定データセーブ



データセーブ先店舗を選択します。

【グループコード】を選択します。赤枠を押します。

## 3: PC から設定データセーブ



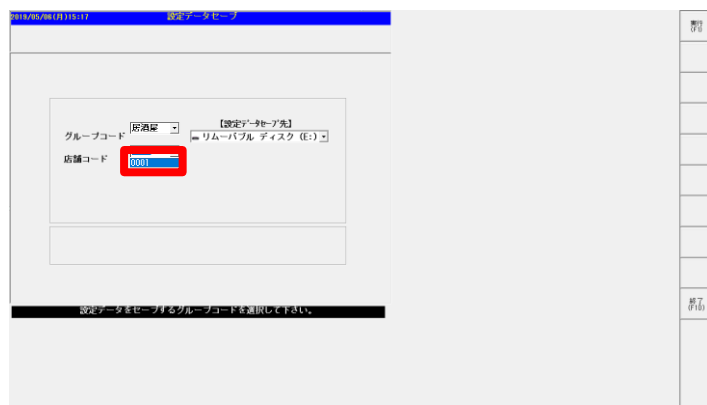
データセーブ先店舗のグループコードを選択します。

#### 4: PC から設定データセーブ



「店舗コード」を選択します。  
赤枠を押します。

#### 5: PC から設定データセーブ



データセーブ先店舗の店舗  
コードを選択します。

#### 6: PC から設定データセーブ



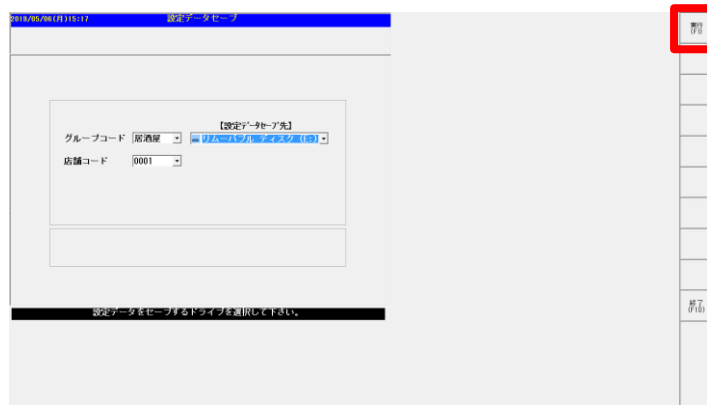
「設定データセーブ先」を  
選択します。赤枠を押します。

## 7: PC から設定データセーブ



設定データのセーブ先メディア  
を選択します。

## 8: PC から設定データセーブ



【実行】を押します。

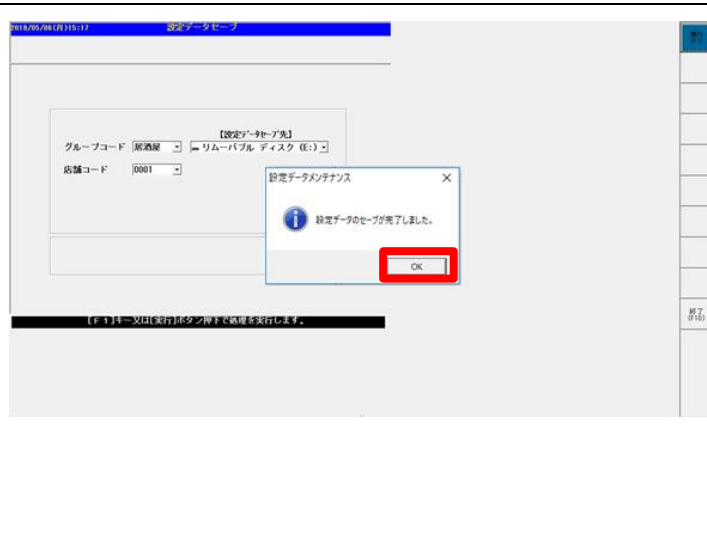
## 9: PC から設定データセーブ



【OK】を押します。

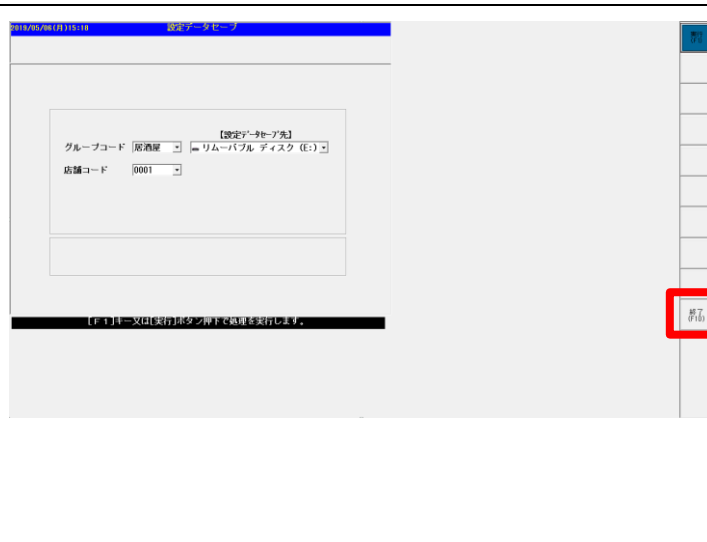


## 10: PC から設定データセーブ



【OK】を押します。

## 11: PC から設定データセーブ



【終了】を押します。

### 1: POS への設定データ取込

【業務選択】を押します。

### 2: POS への設定データ取込

【次頁】を押します。

### 3: POS への設定データ取込

【次頁】を押します。

#### 4: POS への設定データ取込



2019  
04/12  
(金)  
17:32

業務選択メニュー

客数  テブ№

換者

TEC  
WILL makes Value

設定

ユーザー保守業務

システムメンテ

リカバリ送受信

かんたん設定


設定業務を行います。

前頁

登録

【システムメンテ】を押します。

#### 5: POS への設定データ取込



2019  
04/12  
(金)  
17:34

業務選択メニュー

客数  テブ№

換者

TEC  
WILL makes Value

暗証番号チェック

暗証番号

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0

クリアー

戻る

確定

システムメンテ業務を行います。  
この業務はチェックサービスマンのみ操作が行えます。

前頁

登録

暗証番号として『1414』と  
入力します。

#### 6: POS への設定データ取込



2019  
04/12  
(金)  
17:34

システムメンテ

客数  テブ№

換者

TEC  
WILL makes Value

設定読み込み・更新

プログラム更新

配信業務

データ出力

自局設定

各種番号設定

ログ表示/印字

インラインテスト

ネットワーク設定

リカバリ保存/復元

外部機器ポート設定

スマートフォン設定

POSで使用する各種設定データを読み込み、更新します。  
注意：ネットワークに関する設定ファイルも更新します。

次頁

登録

終了

【設定読み込み・更新】を  
押します。

## 7: POS への設定データ取込



USB メモリを用意して、POS に USB メモリを差し込みます。

USB メモリを差し込んでから、【実行】を押します。

## 8: POS への設定データ取込



USB メモリが表示されていることを確認し、【確認】を押します。

## 9: POS への設定データ取込



【確認】を押します。

## 10: POS への設定データ取込

【確認】を押します。

## 11: POS への設定データ取込

【確認】を押します。

## 12: POS への設定データ取込

S 機に設定送信を行います。

【確認】を押します。

※S 機への設定送信は  
POS が 1 台の場合は  
不要です。

### 13: POS への設定データ取込



【確認】を押します。

### 14: POS への設定データ取込



送信結果が全て [送信 OK] となったことが確認出来たら  
【終了】を押します。

### 15: POS への設定データ取込



OES へ設定送信を行います。  
【確認】を押します。

※OES への設定送信は  
オーダーエントリーシステムを  
使用していない場合は  
不要です。

## 16: POS への設定データ取込

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [ ] 子番號 [ ]

担当者 1 責任者

TEC UPLC, mofomo, NetSur

送信内容  
日付・時刻 全設定 (highlighted) メニューテーブル システムタイプ ステーション機能 ステーション復旧

送信先機器  
ステーション... KCP/KD... OTM...  
WT... (01~32) WT... (33~64) WT... (65~80)

品切れフラグ  
リセットする リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。  
【確認】押下で送信実行。  
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り 次頁 OK 確認 直前訂正 END 終了

【全設定】を押します。

## 17: POS への設定データ取込

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [ ] 子番號 [ ]

担当者 1 責任者

TEC UPLC, mofomo, NetSur

送信内容  
日付・時刻 全設定 メニューテーブル システムタイプ ステーション機能 ステーション復旧

送信先機器  
ステーション... KCP/KD... OTM...  
WT... (01~32) WT... (33~64) WT... (65~80)

品切れフラグ  
リセットする リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。  
【確認】押下で送信実行。  
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り 次頁 OK 確認 (highlighted) 直前訂正 END 終了

【確認】を押します。

## 18: POS への設定データ取込

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [ ] 子番號 [ ]

担当者 1 責任者

TEC UPLC, mofomo, NetSur

送信内容  
日付・時刻 全設定 メニューテーブル システムタイプ ステーション機能 ステーション復旧

送信先機器  
ステーション... KCP/KD... OTM...  
WT... (01~32) WT... (33~64) WT... (65~80)

品切れフラグ  
リセットする リセットしない

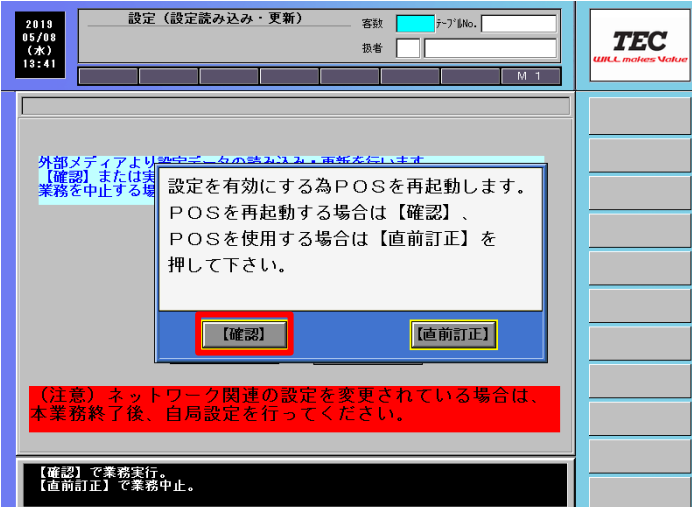
No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信OK
2	KCP1	送信OK
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。  
【確認】押下で送信実行。  
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り 次頁 OK 確認 直前訂正 END 終了 (highlighted)

送信結果が全て [送信 OK] となったことが確認出来たら  
【終了】を押します。

## 19: POS への設定データ取込



The screenshot shows the TEC POS system's settings interface. At the top left, the date is 2019/05/08 (水) 13:41. The title bar reads '設定 (設定読み込み・更新)'. There are input fields for '客数' (Customer Count) and '換者' (Change). The TEC logo is visible in the top right. A central dialog box contains the following text: '外部メディアより設定データの読み込み・更新を行います。【確認】または【業務を中止する場...』' (We will load/update setting data from external media. [Confirm] or [Stop business...]). Below this, it says: '設定を有効にする為POSを再起動します。POSを再起動する場合は【確認】、POSを使用する場合は【直前訂正】を押して下さい。' (To activate settings, the POS will be restarted. If restarting, press [Confirm], if using, press [Final Correction]). Two buttons, '【確認】' (Confirm) and '【直前訂正】' (Final Correction), are shown at the bottom of the dialog. A red warning banner at the bottom of the dialog reads: '(注意) ネットワーク関連の設定を変更されている場合は、本業務終了後、自局設定を行ってください。' (Note: If network-related settings have been changed, please perform local settings after this business ends). A black status bar at the very bottom contains: '【確認】で業務実行。【直前訂正】で業務中止。' (Execute business with [Confirm]. Stop business with [Final Correction]).

【確認】を押します。

POS が再起動されます。



## 付録

### 消費税増税にともなう関連設定について

消費税増税にともない確認が必要な設定の変更手順をご説明します。

- 販促レシート発行額設定  
販促レシート発行運用の場合に、発行金額/消費税対象を見直します。
- ポイントカード基準額設定  
リライトカード運用の場合に、ポイント付与金額を見直します。
- まとめ売り設定  
まとめ売りを行う運用の場合に、まとめ売り単価の見直しと、テイクアウト単価を設定します。
- 券類マスタ設定  
券類販売の税ステータスを設定します。
- 席料設定  
席料の税ステータスを設定します。

**◆本設定は該当機能をお使いでないお客様は確認不要です。**

### 1: 販促レシート発行額設定



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

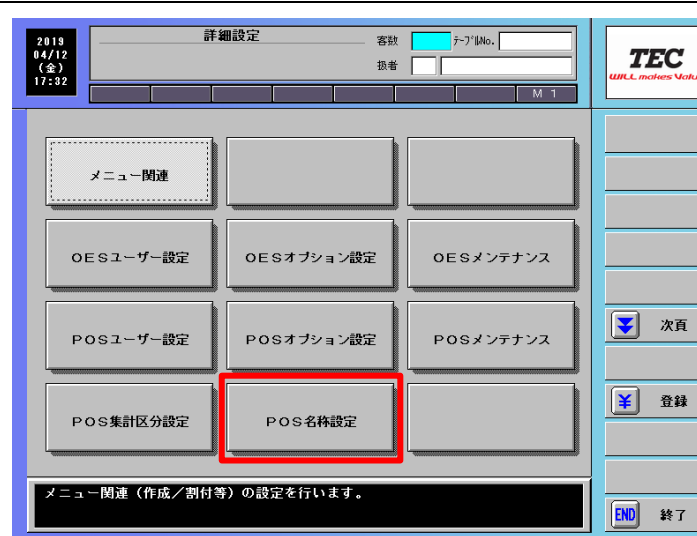
【POS名称設定】を押します。

### 2: 販促レシート発行額設定



【販促レシートマスタ】を  
押します。

### 3: 販促レシート発行額設定



◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

【POS名称設定】を押します。

#### 4: 販促レシート発行額設定

【販促レシートマスタ】を  
押します。

#### 5: 販促レシート発行額設定

運用に応じて発行基準金額を  
見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して  
金額を入力してください。

#### 6: 販促レシート発行額設定

運用に応じて発行金額の  
消費税対象を見直してください。

変更する場合は、[消費税  
対象]を設定してください。

## 7: 販促レシート発行額設定

【保存】を押します。

## 8: 販促レシート発行額設定

【はい】を押します。

## 9: 販促レシート発行額設定

【終了】を押します。

### 1: ポイントカード基準額設定



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

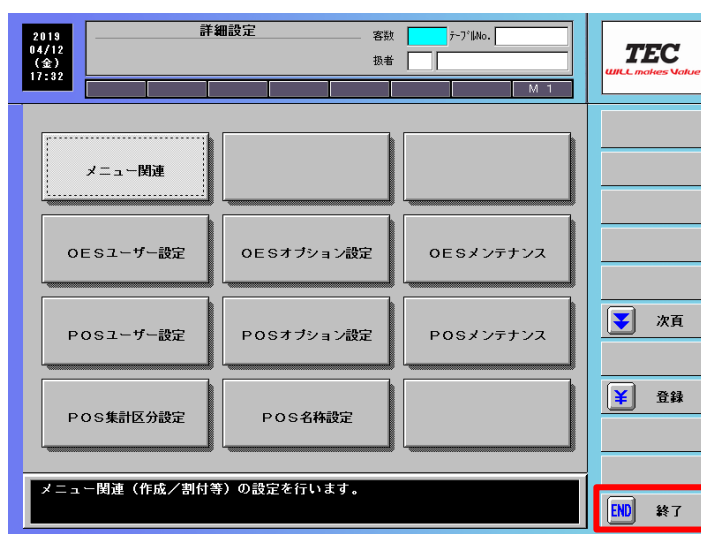
【POS設定2】を押します。

### 2: ポイントカード基準額設定



【ポイントカードユーザー設定】を  
押します。

### 3: ポイントカード基準額設定



◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~7は不要です。)

【終了】を押します。

#### 4: ポイントカード基準額設定

【終了】を押します。

#### 5: ポイントカード基準額設定

【前頁】を押します。

#### 6: ポイントカード基準額設定

【ポイントカード業務】を  
押します。

## 7: ポイントカード基準額設定

2019  
05/08  
(水)  
10:51

ポイントカード業務

客数: [ ] テンプレートNo.: [ ]

換者: [ ]

TEC  
WILL makes Value

ポイント訂正

カードコピー

カード端末クリーニング

**ポイントカードユーザー設定**

ポイントカードSE設定

登録

END 終了

ポイントの訂正を行います。

【ポイントカードユーザー設定】を  
押します。

## 8: ポイントカード基準額設定

2019/05/08 11:10:39 ポイントカードユーザー設定

この設定は、10-700/10-800番機時に使用します。

ポイント基準

ポイント基準金額

基準ポイント

設定する情報を選択してください。

保存

運用に応じてポイント基準金額  
を見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して  
金額を入力してください。

## 9: ポイントカード基準額設定

2019/05/08 11:10:39 ポイントカードユーザー設定

この設定は、10-700/10-800番機時に使用します。

ポイント基準

ポイント基準金額

基準ポイント

設定する情報を選択してください。

**保存**

【保存】を押します。

## 10: ポイントカード基準額設定



【はい】を押します。

## 11: ポイントカード基準額設定



【終了】を押します。



### 1: まとめ売り設定



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

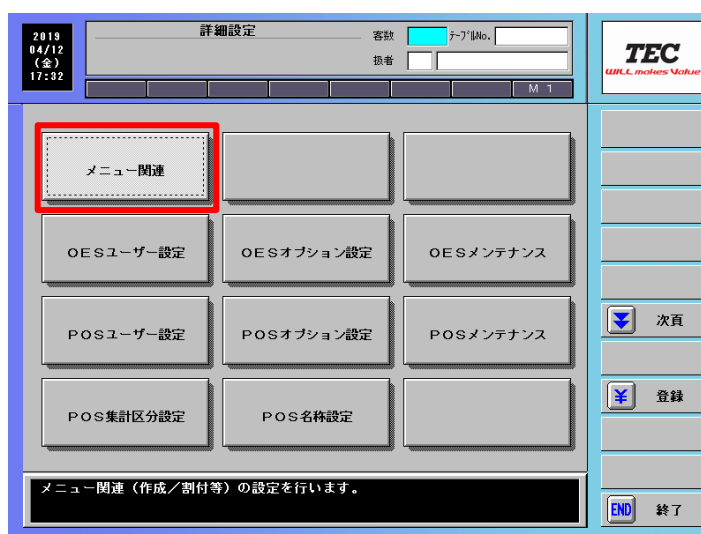
【メニュー関連】を押します。

### 2: まとめ売り設定



【まとめ売り設定】を押します。

### 3: まとめ売り設定



◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

【メニュー関連】を押します。

#### 4: まとめ売り設定

メニュー関連 客数: [ ] テブNo.: [ ]  
 担当者: 1 責任者: [ ]

グループ設定 部門設定 メニュー設定  
 メニュー機能キーの設定 ANディ/オーダー一括割付  
**まとめ売り設定** WTメニュー一括割付  
 POS用アプリ・セットメニューリンク PLU設定 店舗メニュー情報

グループの設定を行います。

**【まとめ売り設定】を押します。**

登録  
 END 終了

#### 5: まとめ売り設定

まとめ売り設定 設定件数: 1件

No.	まとめ売り名	印字名	レベル1	レベル2	レベル3
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	90	5

コード: 01 レベル1数量: 5  
 まとめ売り名: まとめ売り1 レベル1単価: 90  
 印字名: クロワッサンセット レベル2数量: 5  
 レベル2単価: 90

編集するコードを選択して下さい。

**【編集】を押します。**

#### 6: まとめ売り設定

編集 設定件数: 1件

No.	まとめ売り名	印字名	レベル1	レベル2	レベル3
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	90	5

コード: 01 レベル1数量: 5  
 まとめ売り名: まとめ売り1 レベル1単価: 90  
 印字名: クロワッサンセット レベル2数量: 5  
 レベル2単価: 90

レベル1単価を入力して下さい。(0～999999)

運用に応じてレベル1のまとめ売り単価金額を見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して金額を入力してください。

## 7: まとめ売り設定

No.1~4	まとめ売り名称	印字名称	レベル1 数量	レベル1 単価	レベル2 数量	レベル2 単価
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	900	5	900
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

レベル2単価を入力して下さい。(0~999999)

運用に応じてレベル2のまとめ売り単価金額を見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して金額を入力してください。

## 8: まとめ売り設定

No.1~4	まとめ売り名称	印字名称	レベル1 数量	レベル1 単価	レベル2 数量	レベル2 単価
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	900	5	900
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

レベル2単価を入力して下さい。(0~999999)

【保存】を押します。

## 9: まとめ売り設定

この変更は確定しますか？  
はい いいえ

【F7】キー又は右側のF10キーで編集データを保存します。

【はい】を押します。

## 10: まとめ売り設定

2019/05/06 (木) 16:00

まとめ売り設定

設定件数: 1件

No.	まとめ売り名	印字名称	レベル1	レベル2	レベル3	コ
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	999	5	999
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

コード: 01      レベル1数量: 5      レベル2数量: 5

まとめ売り名: まとめ売り1      レベル1単価: 999      レベル3単価: 999

印字名称: クロワッサンセット      レベル2数量: 5      レベル2単価: 999

編集するコードを選択して下さい。

終了

【終了】を押します。

## 11: まとめ売り設定

2019/05/06 (月) 16:00

客数: [ ]      テーブルNo.: [ ]

振替: 1      責任者: [ ]

TEC  
URL: moltes Moltes

OESに設定データを送信します。  
送信する場合は【確認】を押して下さい。  
中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。

確認      直前訂正

【確認】で業務実行。  
【直前訂正】で中止。

◆ POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 11 は不要です。)

【直前訂正】を押します。

### 1: 券類マスタ設定



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~2は不要です。)

【POS設定】を押します。

### 2: 券類マスタ設定



【券種】を押します。


### 3: 券類マスタ設定



◆POSで設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順3~4は不要です。)

【POSメンテナンス】を押して  
ください

#### 4: 券種マスタ設定



2019 08/11 (水) 09:49

POSメンテナンス

客数: [ ] 7-7 No. [ ]

担当者: 1 責任者

TEC *WILL makes Value*

【券種】を押してください

POSキーボード設定

**券種**

支払メディア

印紙シート発行限度額

クレジット会社マスタ


明細伝票

登録

券種の設定を行います。

END 終了

#### 5: 券種マスタ設定



1818/18 (水) 09:49 F S w o r k s 設定ツール

券種ファイル

券種コード: 001 券種フリガ: [ ]

券種名称: [ ]

使用フリガ: [ ]

売上集計フリガ: [ ]

有効期間チェック: [ ]

従業員コード入力: [ ]

ドロウオープン(支払のみ): [ ]

領引/割引機別小計: [ ]

領引/割引ステータス: [ ]

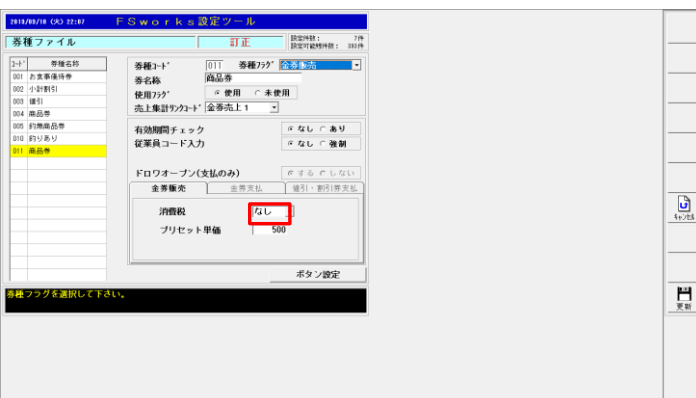
プリセット甲種: 200

約り有無フラグ: [ ]

新しいデータを作成します。

券種名称をダブルクリックしてください。

#### 6: 券種マスタ設定



1818/18 (水) 09:49 F S w o r k s 設定ツール

券種ファイル

券種コード: 011 券種フリガ: [ ]

券種名称: [ ]

使用フリガ: [ ]

売上集計フリガ: [ ]

有効期間チェック: [ ]

従業員コード入力: [ ]

ドロウオープン(支払のみ): [ ]

消費税: [ ]

プリセット甲種: 500

券種フラグを選択して下さい。

【消費税】を必要に応じて変更してください

## 1: 席料設定



◆設定ツールで設定する場合  
(POSで設定する場合は  
手順1~3は不要です。)

【POS+上位以下関連】を  
押します。

## 2: 席料設定



【SE】を押します。

## 3: 席料設定



【消費税オプション】を押します。

#### 4: 席料設定

◆POS で設定する場合  
(設定ツールで設定する場合は  
手順 4~5 は不要です。)

【POS オプション設定】を  
押します。

#### 5: 席料設定


【消費税オプション】を押します。

#### 6: 席料設定

【席料】を選択してください



## 7: 席料設定



[税ステータス]を必要に応じて変更してください

設定する情報を選択してください。

## 自動釣銭機設定変更

税種切替を行い取り扱う金種が変更になった場合などに、自動釣銭機のエアエンプティ（残りがわずか）設定を確認、変更します。


例) 外税運用に切替を行い 1 円玉、5 円玉を使用する様になった

- ◆本設定は自動釣銭機を接続していない場合、本手順は不要です。
- ◆本設定は POS でのみ設定可能です。

### 1: 自動釣銭機設定変更

<p>2019 04/12 (金) 17:32</p> <p>詳細設定</p> <p>客数 <input type="text"/> テーブルNo. <input type="text"/></p> <p>振替 <input type="text"/></p> <p>M 1</p>		<p>【終了】を押します。</p>
<p>メニュー関連</p> <p>OESユーザー設定 OESオプション設定 OESメンテナンス</p> <p>POSユーザー設定 POSオプション設定 POSメンテナンス</p> <p>POS集計区分設定 POS名称設定</p> <p>メニュー関連（作成/割付等）の設定を行います。</p>	<p>次頁</p> <p>登録</p> <p><b>END 終了</b></p>	

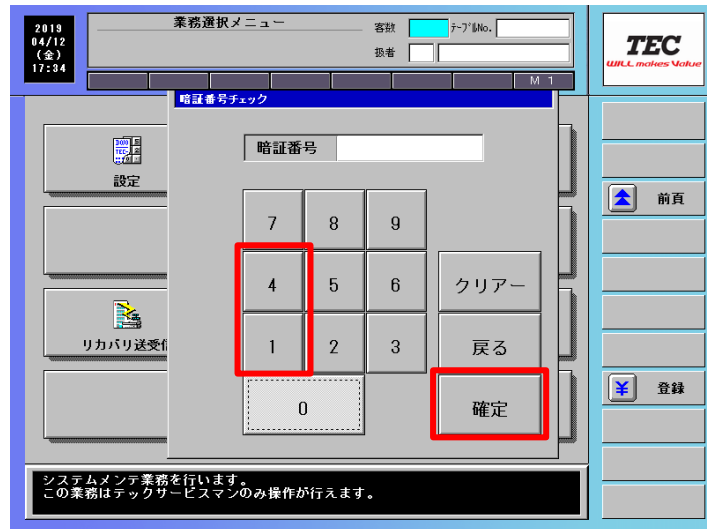
### 2: 自動釣銭機設定変更

<p>2019 04/12 (金) 17:32</p> <p>設定</p> <p>客数 <input type="text"/> テーブルNo. <input type="text"/></p> <p>振替 <input type="text"/></p> <p>M 1</p>		<p>【終了】を押します。</p>
<p>日付時刻設定 振替No.設定 サポートセンター</p> <p>メニュー/機能キー設定 パディ/オーダー一括割付</p> <p>POS用サブ・サブメニューリンク 店舗メニュー設定</p> <p>設定点検（レシート） 詳細設定 オーダー/座席情報設定</p> <p>POSとOESの日付を変更します。</p>	<p>登録</p> <p><b>END 終了</b></p>	

### 3: 自動釣銭機設定変更

<p>2019 04/12 (金) 17:32</p> <p>業務選択メニュー</p> <p>客数 <input type="text"/> テーブルNo. <input type="text"/></p> <p>振替 <input type="text"/></p> <p>M 1</p>		<p>【システムメンテ】を押します。</p>
<p>設定 ユーザー保守業務 <b>システムメンテ</b></p> <p>リカバリ送受信</p> <p>かんたん設定</p> <p>設定業務を行います。</p>	<p>前頁</p> <p>登録</p>	

#### 4: 自動釣銭機設定変更



暗証番号として『1414』と  
入力します。

#### 5: 自動釣銭機設定変更



【次頁】を押します。

#### 6: 自動釣銭機設定変更



【自動釣銭機設定】を押します。

## 7: 自動釣銭機設定変更

設定 (自動釣銭機設定) 客数  残高No.   
 換者 1 責任者

接続機種種 **釣銭機設定**

(注意) ディスク交換後は再度、設定を行って下さい。

VT-280-KL + VT-280-S  
 VT-250-KL + VT-280-S  
 VT-200-K  
 VT-200-K + VT-200-S  
 VT-100  
 VT-100 + RAD-S1

C 万券  
 7 8 9  
 4 5 6  
 1 2 3  
 0 00

OK 確認  
 直前訂正  
 END 終了

接続する接続機種種を選択して下さい。  
 【終了】で業務終了、【直前訂正】で業務中止。

[釣銭機設定] を押します。

## 8: 自動釣銭機設定変更

設定 (自動釣銭機設定) 客数  残高No.   
 換者 1 責任者

接続機種種 **釣銭機設定**

初期値設定

金種	フル	ニアフル	NE	NE通知
¥10,000	100	90	5	しない
¥5,000	100	80	5	する
¥2,000	100	80	5	しない
¥1,000	300	90	10	する
¥500	105	95	5	する
¥100	170	160	20	する
¥50	120	110	20	する
¥10	170	160	20	する
¥5	120	110	20	する
¥1	170	160	20	する

(注意) ディスク交換後は再度、設定を行って下さい。

C 万券  
 7 8 9  
 4 5 6  
 1 2 3  
 0 00

OK 確認  
 直前訂正  
 END 終了

フル、ニアフル、ニアフルの枚数、ニアフル通知の設定を行って下さい。  
 【初期値設定】で選択機種種の初期値を自動設定。  
 【終了】で業務終了、【直前訂正】で業務中止。

今回追加になった金種の  
 [NE 枚数] (残り何枚にな  
 ったら通知する枚数) を  
 設定します。  
 赤枠内の該当金種に枚数を  
 入力します。

## 9: 自動釣銭機設定変更

設定 (自動釣銭機設定) 客数  残高No.   
 換者 1 責任者

接続機種種 **釣銭機設定**

初期値設定

金種	フル	ニアフル	NE	NE通知
¥10,000	100	90	5	しない
¥5,000	100	80	5	する
¥2,000	100	80	5	しない
¥1,000	300	90	10	する
¥500	105	95	5	する
¥100	170	160	20	する
¥50	120	110	20	する
¥10	170	160	20	する
¥5	120	110	20	する
¥1	170	160	20	する

(注意) ディスク交換後は再度、設定を行って下さい。

C 万券  
 7 8 9  
 4 5 6  
 1 2 3  
 0 00

OK 確認  
 直前訂正  
 END 終了

フル、ニアフル、ニアフルの枚数、ニアフル通知の設定を行って下さい。  
 【初期値設定】で選択機種種の初期値を自動設定。  
 【終了】で業務終了、【直前訂正】で業務中止。

今回追加になった金種の  
 [NE 通知] を設定します。  
 赤枠内の該当金種の『しない』  
 を押します。(『しない』が『する』  
 に切り替わります。)

## 10: 自動釣銭機設定変更

設定 (自動釣銭機設定) 客数 1777 No. 換者 1 責任者

2019 05/10 (金) 16:42

TEC UHL.L. motion Netstar

接続機種 釣銭機設定 初期値設定

金種	フル	ニアフル	NE	NE通知
¥10,000	100	90	10	しない
¥5,000	100	80	5	する
¥2,000	100	80	5	しない
¥1,000	300	90	10	しない
¥500	105	95	5	する
¥100	170	160	20	する
¥50	120	110	20	する
¥10	170	160	20	する
¥5	120	110	20	する
¥1	170	160	20	する

(注意) ディスク交換後は再度、設定を行って下さい。

OK 確認

END 終了

フル、ニアフル、ニアフルの枚数、ニアフル通知の設定を行って下さい。  
【初期値設定】で選択機種の初期値を自動設定。  
【終了】で業務終了。

【終了】を押します。

## 11: 自動釣銭機設定変更

設定 (自動釣銭機設定) 客数 1777 No. 換者 1 責任者

2019 05/10 (金) 16:42

TEC UHL.L. motion Netstar

接続機種 釣銭機設定 初期値設定

金種	フル	ニアフル	NE	NE通知
¥10,000	100	90	10	しない
¥5,000	100	80	5	する
¥2,000	100	80	5	しない
¥1,000	300	90	10	しない
¥500	105	95	5	する
¥100	170	160	20	する
¥50	120	110	20	する
¥10	170	160	20	する
¥5	120	110	20	する
¥1	170	160	20	する

(注意) ディスク交換後は再度、設定を行って下さい。

変更点を更新しますか?  
更新する場合は【確認】、中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。

確認 直前訂正

OK 確認

END 終了

【確認】で変更点を更新。  
【直前訂正】で中止。

【確認】を押します。

## 12: 自動釣銭機設定変更

設定 (自動釣銭機設定) 客数 1777 No. 換者 1 責任者

2019 05/10 (金) 16:42

TEC UHL.L. motion Netstar

接続機種 釣銭機設定 初期値設定

金種	フル	ニアフル	NE	NE通知
¥10,000	100	90	10	しない
¥5,000	100	80	5	する
¥2,000	100	80	5	しない
¥1,000	300	90	10	しない
¥500	105	95	5	する
¥100	170	160	20	する
¥50	120	110	20	する
¥10	170	160	20	する
¥5	120	110	20	する
¥1	170	160	20	する

(注意) ディスク交換後は再度、設定を行って下さい。

設定を有効にする為POSを再起動します。  
POSを再起動する場合は【確認】を押して下さい。

確認

OK 確認

END 終了

フル、ニアフル、ニアフルの枚数、ニアフル通知の設定を行って下さい。  
【初期値設定】で選択機種の初期値を自動設定。  
【終了】で業務終了。

【確認】を押します。

POS が再起動されます。

## 設定値メモ（作業時用）

本マニュアルでは設定した値を記入して作業を行います。  
作業中に参照できる設定値メモです。

### ●消費税設定値検討（2.1 消費税設定変更）

サンプル画面（レストランマスタ設定）

消費税	委任料/深夜料金	特別地方消費税	席料
税率	端数処理	単位	種別
課税 1 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 2 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 3 10.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 4 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 5 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

現状確認

No.	名称	種別	税率
1	課税 1		
2	課税 2		
3	課税 3		
4	課税 4		
5	課税 5		

10/1 以降の設定値

No.	名称	種別	税率	確認欄
1	課税 1			
2	課税 2			
3	課税 3			
4	課税 4			
5	課税 5			



No.	税種マーク
1	
2	
3	
4	
5	



標準税率 10%用に★を記入してください。

**2.1 消費税設定変更  
にて使用する設定値**



左記で★を記入したの該当 No.に  
外税ならば『 外 』  
内税ならば『 内 』を記載してください。

**2.6 レシート印字設定変更  
にて使用する設定値**

設定作業において標準税率に関する対象項目に対しては★マークの課税を使用します。

★ [全メニュー課税対象]

選択  
消費税

オプション  
1 ★マークなし全メニュー課税対象

非課税 課税 1 課税 2 課税 3 課税 4 課税 5

項目	対象課税	備考
全メニュー課税対象		← ★マークを記入した 10%の課税名称を記載



2.1 消費税設定変更  
にて使用する設定値



●取引別（レシート）課税額/課税対象額印字名称の検討  
 (2.5 取引別レポート設定変更)

サンプル画面（取引別名称設定）

集計番号	出力番号	名称	印字ボタン	印字属性	アンダーライン
079	0	外税	11	通常	無し
080	22	内税	11	通常	無し
081	0	外税対象額	11	通常	無し
082	55	内税対象額	11	通常	無し
083	57	非課税対象額	11	通常	無し
084	0	入金合計	22	通常	無し
085	43	入金 1	22	通常	無し
086	0	入金 2	22	通常	無し
087	0	入金 3	22	通常	無し
088	0	入金 4	22	通常	無し

現状確認

No.	名称	出力番号	確認欄
79	外税		
80	内税		
81	外税対象額		
82	内税対象額		



消費税設定で★を記入した課税に★マークを記入

10/1 以降の設定値

No.	名称	出力番号
79	外税	
80	内税	
81	外税対象額	
82	内税対象額	



出力したい対象項目に左図で確認した切替前の税種に応じた集計番号を設定。切替前の税種の集計番号は『0』に設定。

**2.5 取引別レポート設定変更  
 にて使用する設定値**

## 設定変更チェックシート

1. 消費税率を8%から10%に変更または確認しました。
2. 消費税税種を運用に合わせて変更または確認しました。
3. 部門の税ステータスを変更または確認しました。
4. メニューの税ステータス/単価を変更または確認しました。
5. PLU 設定の税ステータス/単価を変更または確認しました。
6. 取引別レポートを運用に合わせて変更または確認しました。
7. レシート印字を運用に合わせて変更または確認しました。
8. 会計伝票印字を運用に合わせて変更または確認しました。